Panasonic®

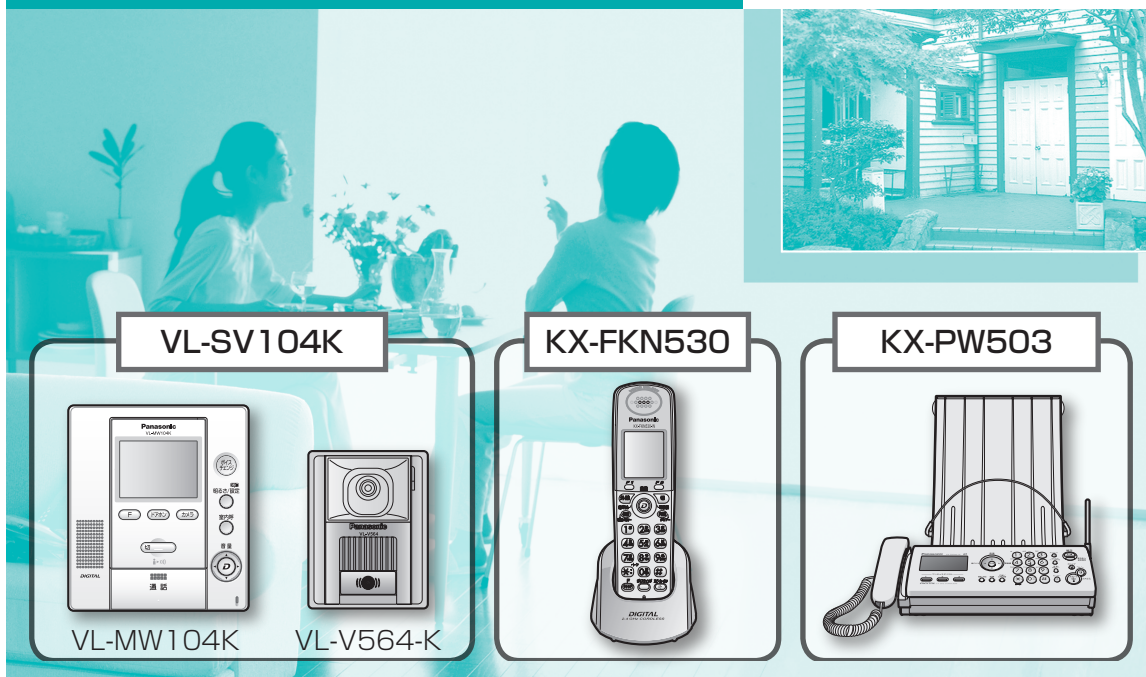
共通編

取扱説明書

工事説明書別添付

パーソナルファクス付テレビドアホン

品番 VL-SW105K（ブイエル エスダブリュー ケイ）
（電源コード式）

VL-SV104K
（カラーテレビドアホン）....1 セット
KX-FKN530
（コードレスモニター子機）..1 台
KX-PW503
（ファクス親機）..................1 台

はじめに、必ず お読みください

Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

このたびは、パーソナルファクス付テレビドアホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

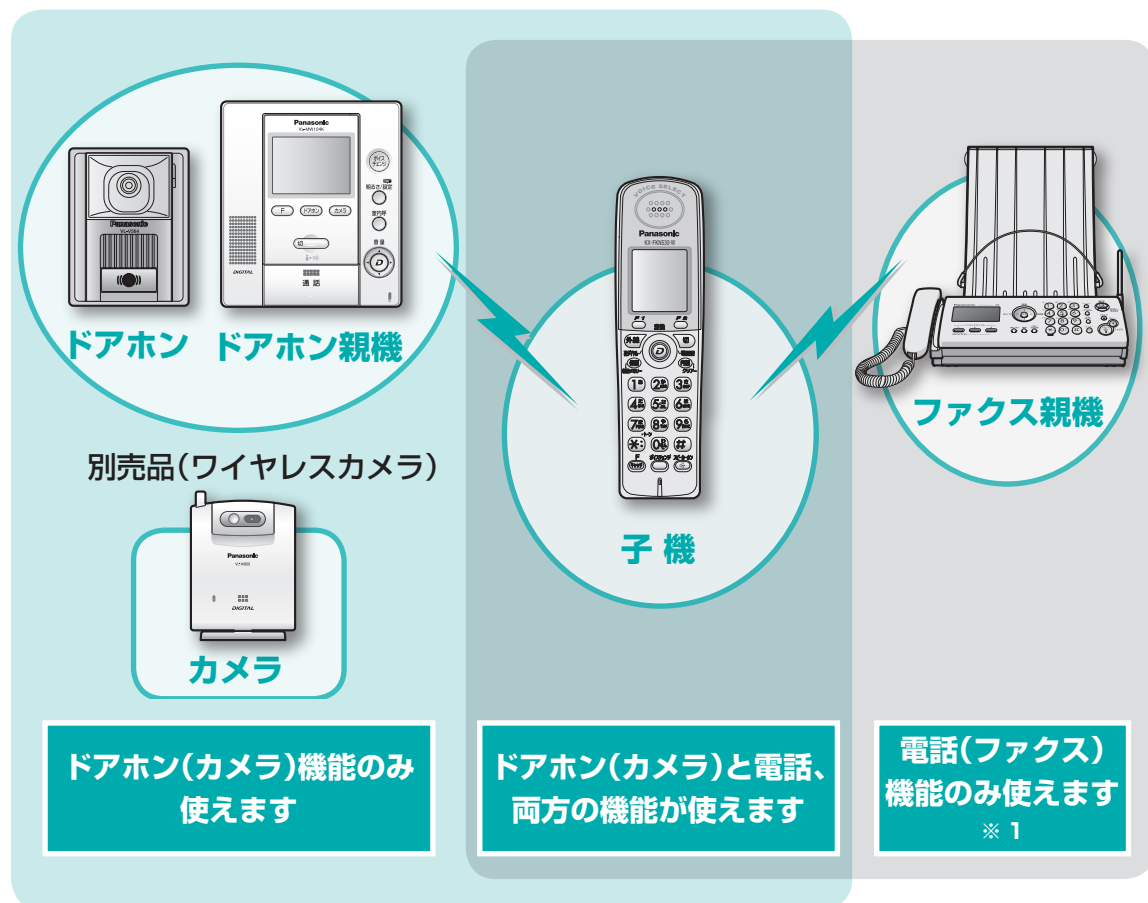
■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（6～9ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

確認と準備
別売品の増設
必要なとき
困ったとき

5-①②③

本機の構成と説明書の表記について

本機は、「カラーテレビドアホン」「コードレスモニター子機」「ファクス親機」がセットになった商品です。さらに、室内モニター用として別売の「ワイヤレスカメラ」の設置もできます。
説明書の中では、それぞれの機器の名称を下記のように表記しています。

※ 1 別売のドアホンアダプター「VE-DA10-H」を接続すると、ファクス親機でもドアホンとの通話ができるようになります。（☞ 25、26 ページ）

説明書で使用するマークについて

お 願 い	操作上、お守りいただきたい重要事項や禁止事項を記載しています。必ずお読みください。
お知らせ	操作の参考となることや、補足説明を記載しています。
（☞ ○○ページ）	説明上、参照していただきたいページを記載しています。

説明書の読みかた

下記のように分かれていますので、それぞれの記載内容をご確認のうえ、用途にあった説明書をお読みください。

はじめに、必ずお読みください

共通編（本書）

システム全体に関する下記の内容を記載

- 安全上のご注意
- 準備（ファクス親機、子機の設置など）
- 別売品の増設
- 必要なとき／困ったとき
  （お手入れ、紙詰まり、インクフィルム／電池パック交換、故障かなと思ったとき、お問い合わせ先、など）

次に、使いたい機器の操作編をお読みください

ドアホン親機操作編

ドアホン親機で利用できる機能操作を記載

- ドアホンやカメラ（別売）の機能
  （呼出応答、モニター、録画／再生、など）

子機操作編

子機で利用できる機能操作を記載

- ドアホンやカメラ（別売）の機能
  （呼出応答、モニター、録画／再生、など）
- 電話（ファクス）の機能
  （電話をかける／受ける、留守番電話、ナンバー・ディスプレイ、ファクス受信、など）

ファクス親機操作編

ファクス親機で利用できる機能操作を記載

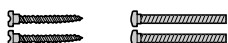
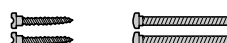
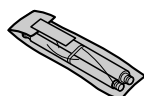
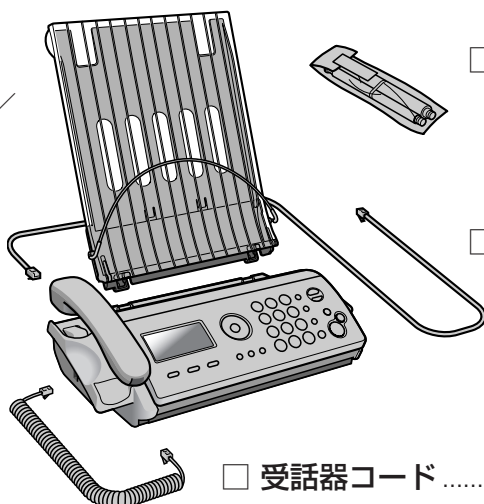
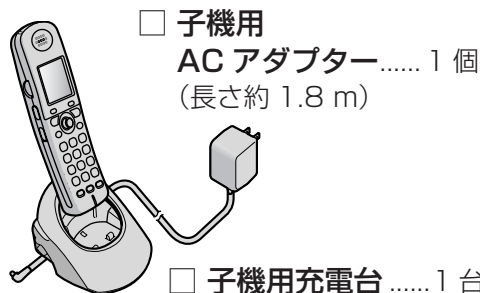
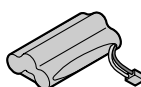
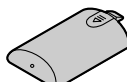
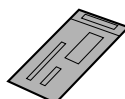
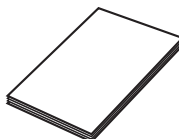
- 電話（ファクス）の機能
  （電話をかける／受ける、ファクス送受信、コピー、留守番電話、ナンバー・ディスプレイ、など）

工事をする方がお読みください

工事説明書

ドアホンとドアホン親機の設置工事のしかたを記載

付属品・添付品の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

※ 1 ドアホン(カラーカメラ玄関子機)の背面にあります。
※ 2 ドアホン親機(カラーモニター親機)の背面にあります。

もくじ

確認と準備

準備

ドアホンを使う（別冊：操作編）

電話／ファクスを使う（別冊：操作編）

別売品の増設

さらに便利に…

必要なとき

困ったとき

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

絵表示	内容
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

電池パックについて

■分解・改造しない

分解禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■指定の電池パック以外は使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■専用の充電台と AC アダプターを使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■火の中に捨てたり加熱しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■⊕⊖ 端子を金属などに接触させない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■液もれしたとき、“液”に触れたり目に入れない

禁止

目に入ると、失明の原因になります。

●目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

⚠ 警告

■分解・修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

●修理は販売店へご相談ください。

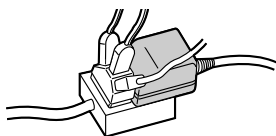
■機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

禁止

火災・感電の原因になります。

●ぬらした場合は、電源プラグまたは AC アダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ぬれた手で、電源プラグや AC アダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは電源プラグや AC アダプターを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

●使用を中止し、販売店へご相談ください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

■医用電気機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU* などには持ち込まない）

禁止

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCU とは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■雷が鳴ったらドアホン親機・ファクス親機・電源コード・電源プラグ・AC アダプター・電話機コードに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告

■指定以外の機器は接続しない

禁止

火災・感電の原因になります。

■電源プラグや AC アダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■電源プラグや AC アダプターのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグや AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠ 注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■スピーカーに耳を近づけて使用しない

禁止

急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。

■不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

■ファクス親機の受話器を無理に引っ張らない

禁止

落下により、けがの原因になることがあります。

使用上のお願い

こんなところには設置しない

- **記録紙カバー／トレーが壁にあたる**
  （紙詰まりの原因）
- **ピアノなどの上**
  （キズや、熱によるひびわれ、変色の原因）
- **じゅうたんなどの上**
  （通風孔をふさぎ、発熱などでじゅうたん変色の原因）
- **火気・熱器具の近く**
  （変形や故障の原因）
- **テレビ・電子レンジ・パソコンの近く**
  （電波干渉による誤動作の原因）
- **直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く**
  （42 ～ 44 ページの「使用環境条件」の範囲外は誤動作・変形・故障の原因）
- **原稿排出口に光が直接あたるところ**
  （コピーや送信ファクスの画質劣化の原因）
- **温度変化が激しいところ**
  （結露による誤動作の原因）

お 願 い

- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、しばらく放置してから接続、使用してください。

- ドアホン親機やドアホンの設置場所については、別添付の工事説明書をよくお読みください。

※2

※1

※ 1 ドアホン親機・ファクス親機との間に何も障害物がない場合、
見通し約 100 m 以内の距離で使えます。
※ 2 見通し約 100 m 以内(何も障害物がない場合)の距離で設置してください。

重要なものはプリントして保管

- **メモリー代行受信したファクス**（☞ ファクス親機操作編 24 ページ）
- **登録した電話帳**（☞ ファクス親機操作編 19 ページ、子機操作編 29 ページ）
- **ワンタッチダイヤル**（☞ ファクス親機操作編 14 ページ）

お知らせ

- 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。（発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります）

ファクス・コピーの記録紙は…

コピー用紙
- A4 サイズ
- 64～75 g/m²
- 別売品（☞ 26 ページ）

● セットするとき

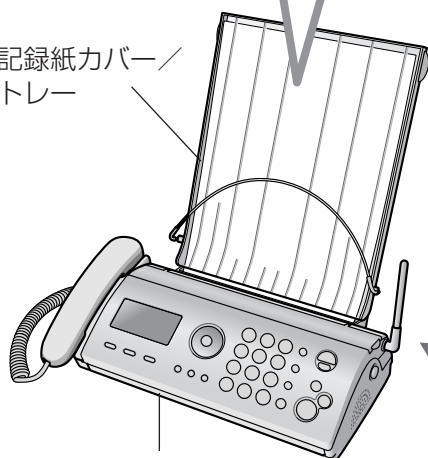
- プリント中に追加しない
- 厚さの異なる紙を入れない
- 記録紙カバーは必ず閉める

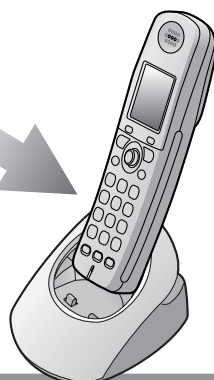
● 次のような記録紙は使わない

（紙詰まりの原因）

- 破れている
- 折り目、しわがある
- 広告などの裏面
- 丸く反っている
- ファクス親機ですでに片面をプリントした紙
- 湿気の多い場所に置いていた紙

● プリント済みの記録紙は…

- 印刷面を下にして文字を書かない（インクがテーブルや紙に写る原因）
- 他のコピー機やプリンターで使わない（他機の故障や紙詰まりの原因）

重要な電話は、ファクス親機で！

本機は子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

ドアホン親機・ファクス親機・子機・カメラ（別売）は、上記の範囲内に置いて使う

● 距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話が途切れたり、映像が乱れたり、映像の更新が遅くなったりして、使えないことがあります。

子機では画面の電波表示が「圏外（ドアホン親機圏外）」や「圏外（ファクス親機圏外）」になります。

- 金属製のドアや雨戸
- アルミはく入りの断熱材が入った壁
- コンクリートやトタン製の壁
- 壁を何枚もへだてたところ
- ドアホン親機・ファクス親機・子機・カメラをそれぞれ別の階や家屋などで使うとき

● 上記のような場合、別売の中継アンテナ（☞ 30 ページ）を下記の間に設置すると、改善できることがあります。

- ドアホン親機と子機（またはカメラ）の間
- ファクス親機と子機の間

（ドアホン親機とファクス親機の間の中継はできません）

中継アンテナ（別売）

使用上のお願い（つづき）

電波について

● **電波を使う機器から離す**

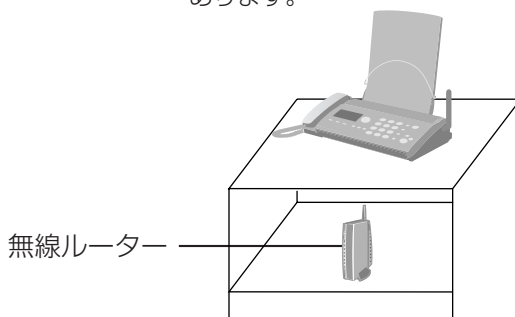
電波の干渉による悪影響を予防するため、次の機器からはドアホン親機・ファクス親機・子機・カメラ(別売)とも約 3 m 以上離してください。

電子レンジ
無線 LAN 機器（ルーター・AV 機器・防犯機器など）
ワイヤレス AV 機器（テレビ・ステレオ・パソコンなど）

（例：無線ルーターの設置）
離して置けないときは、上下に置くと影響を軽減できることがあります。

無線ルーター

その他、下記の機器も影響が出る場合があります。

- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- 万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
- アマチュア無線局
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- マイクロ波治療器
- デジタルコードレス電話機(ファクス)
- その他、Bluetooth™ 対応機器や VICS(道路交通情報通信システム)など

● **本機は、2.4 ～ 2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です**

移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS 方式」、与干渉距離は 80 m です。本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。

2.4FH8

● **本機の使用周波数に関わるご注意**

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグと AC アダプターを抜いて、お客様ご相談センター(☞ 64 ページ)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター（ ☞ 64 ページ)へお問い合わせください。

プライバシー・肖像権について

ドアホン・カメラ（別売）の設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。
  （故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）
- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
  取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。
- 停電すると、本機は使えません。
- NTT のレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの 116 番（通話料金無料）へご連絡ください。

本機を廃棄・譲渡・返却するとき

- **お客様固有の情報の流出による、不測の損害などを回避するために**
  - 記憶した情報（電話番号、登録した内容や録音された用件、録画された画像など）を消去してください。
    消去のしかたについては、各操作編の下記ページをお読みください。
    - ドアホン親機操作編 ☞ 28 ページ「画像全消去」
    - 子機操作編 ☞ 49 ページ「設定の初期化」
    - ファクス親機操作編 ☞ 44 ページ「出荷時設定」
  - 使用済みのインクフィルムをはさみなどで切ってください。
    （プリント内容が白抜きで残ります）

ドアホン親機を準備する

日付・時刻を設定する

ドアホン親機には録画機能があります。下記の設定をしないと、録画日時が記録されません。
設定はドアホン親機で行います。（時刻は 1 ヵ月に約 60 秒ずれることがあります）

1 機能設定の画面が出るまで、

明るさ/設定 を約 3 秒間押す

＊＊機能設定＊＊

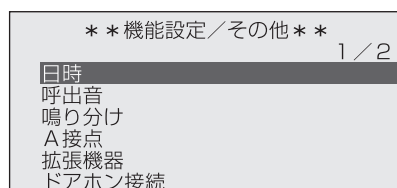
親機
カメラ
その他

2 で[その他]を選ぶ

＊＊機能設定＊＊

親機
カメラ
その他

3 を押し、 で[日時]を選ぶ

＊＊機能設定／その他＊＊
1／2
日時
呼出音
鳴り分け
Ａ接点
拡張機器
ドアホン接続

4 を押し、日時を設定する

：年・月・日・時・分の項目を選ぶ

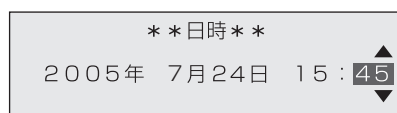
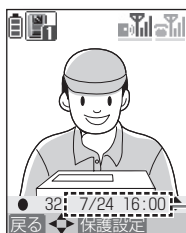
：数字を選ぶ
（押し続けると数字が早く切り替わる）

（設定例）

＊＊日時＊＊
２００５年　７月２４日　１５：４５

5 設定が終わったら、

を押す

6 切 を押す

ファクス親機を準備する

インクフィルムを取り付ける

1 ボタンを押して
操作パネルを開ける

2 **インクフィルムを入れる**

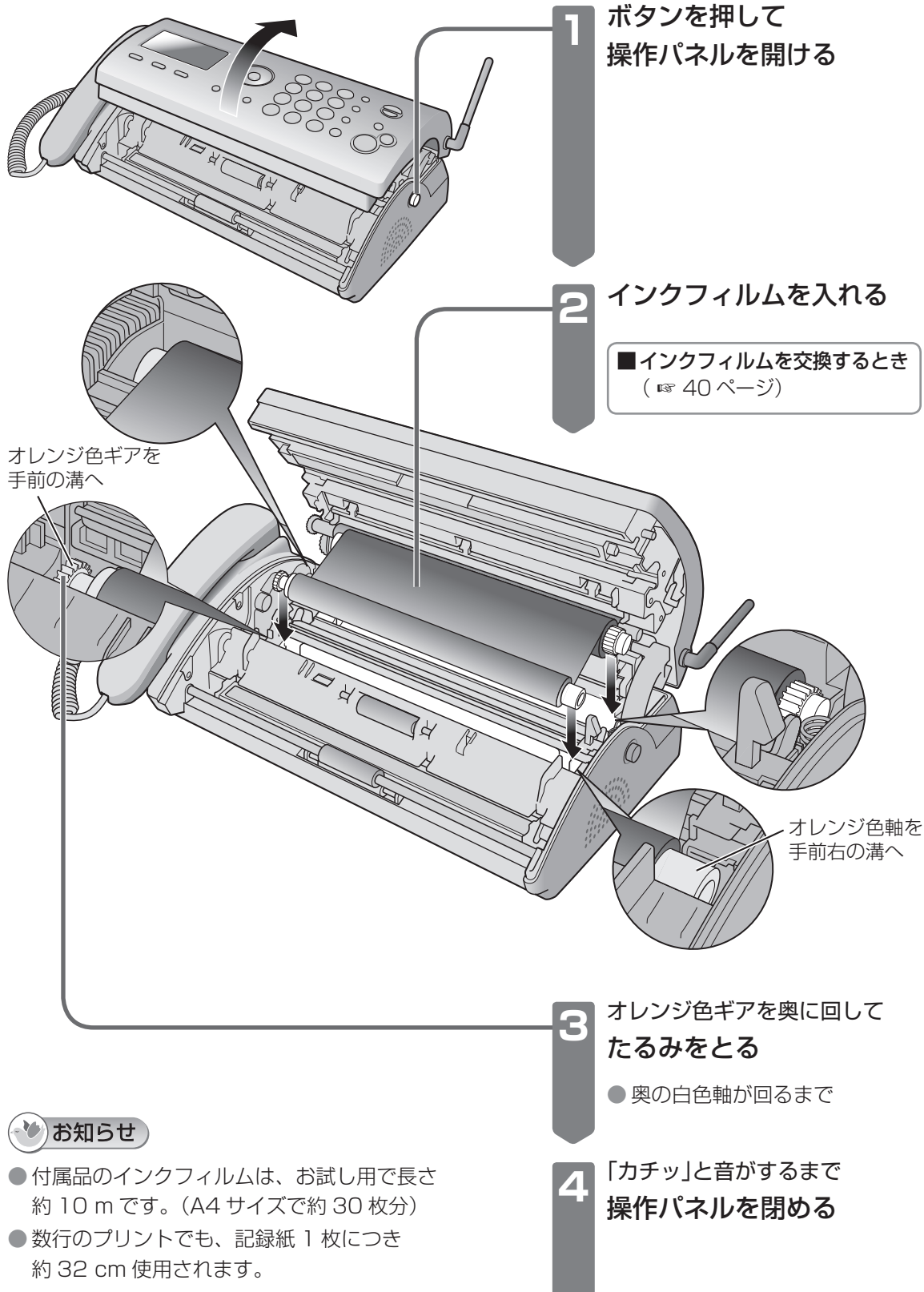
■インクフィルムを交換するとき
（☞ 40 ページ）

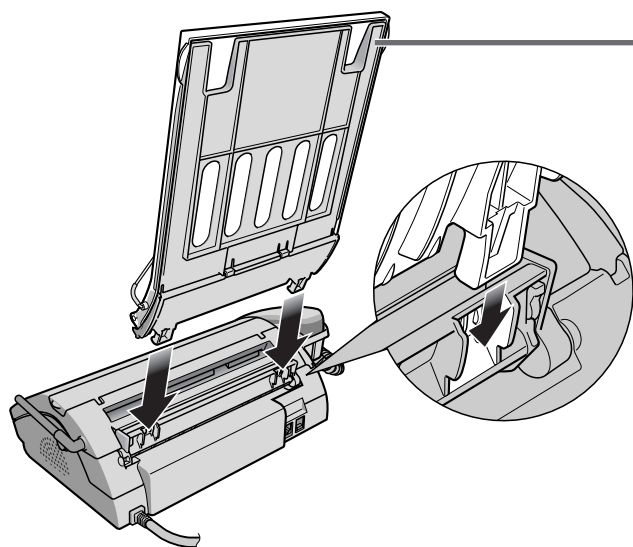
3 オレンジ色ギアを奥に回して
たるみをとる

● 奥の白色軸が回るまで

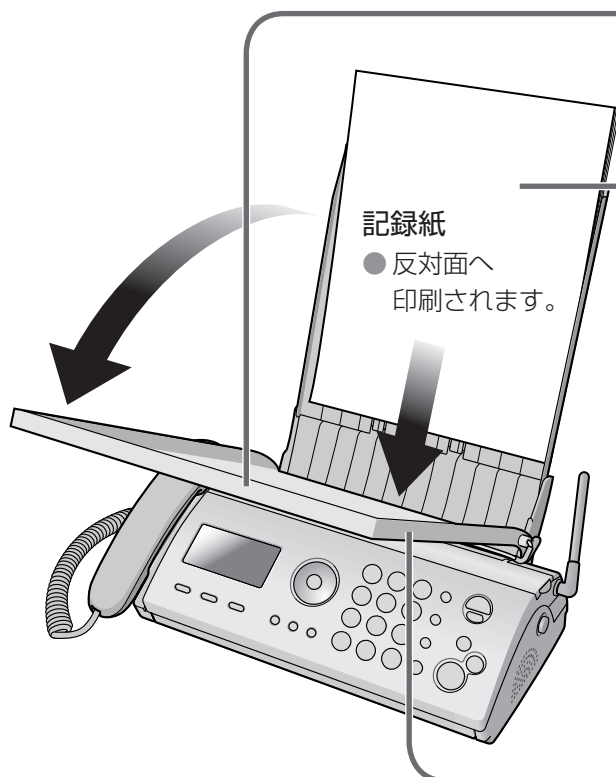
4 「カチッ」と音がするまで
操作パネルを閉める

お知らせ

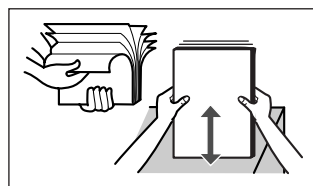
● 付属品のインクフィルムは、お試し用で長さ約 10 m です。（A4 サイズで約 30 枚分）
● 数行のプリントでも、記録紙 1 枚につき約 32 cm 使用されます。

ファクス親機を準備する（つづき）

記録紙をセットする

1 記録紙カバー／トレーを取り付ける

● しっかり奥まで差し込む

2 記録紙カバーを手前に倒す

3 「ピッ」と鳴るまで
記録紙をゆっくり入れる

（電源コードをつないでいないときは、鳴りません）

● A4 記録紙を 20 枚まで
● 押し込んだり、落として入れない
● さばいて、まっすぐにそろえる

4 記録紙カバーを元に戻す

お願い

● 操作パネルを開けたときや、記録紙を追加するときは、残っている記録紙を一度取り出してから、一緒に入れ直してください。（残っている記録紙にそのまま追加すると、紙が詰まったり、重なってプリントされたりします）

接続する

1 アンテナを立てる

2 受話器を取り付ける

3 電話機コードをつなぐ

※必ず付属の電話機コードをお使いください。6 極 2 芯以外(6 極 4 芯など)を使うと、雑音が入ることがあります。

4 電源プラグをつなぐ

● 回線種別(ダイヤル／プッシュ)の自動設定が始まる

表示	
カイセン チェック チュウ	表示中はボタン操作をしない
⬇	
7月 24日 16:00 ヨウケン ロクオン 00ケン	設定完了

■ カイセン シュベツ ヲ セッテイ シテクダサイ が表示されたとき

➔ 手動で電話の回線種別を設定する
(☞ 18 ページ)

5 時報(117)に電話がかかることを確認する

● 通話料金がかかります

■かからないとき

➔ 手動で電話の回線種別を設定する
(☞ 18 ページ)

● ADSL 回線などに接続すると、モデムによっては正しい回線種別の設定ができず、フリーダイヤルや「117」「177」「110」「119」などにかからない場合がありますので、ご契約の回線種別に合わせて手動で設定してください。

■ ADSL、ISDN、ホームテレホン、1 回線に複数台接続するときなどは…
(☞ 20 ～ 21 ページ)

■ 電話機コードをつながずに放置すると

約 20 分後に音楽が鳴り始め、次々と画面が替わる。(デモモード)

● 電話機コードを接続し、電源プラグを抜き差ししてください。

電話コンセントの種類

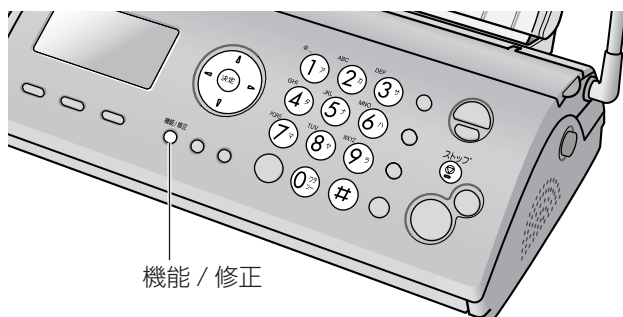
■ 3ピンプラグ式のとき

アダプター (市販品)または、資格者の工事が必要。

■ 直接配線方式のとき

資格者の工事が必要。

または

ファクス親機を準備する（つづき）

■こんなときにのみ設定してください

- 現在の日付・時刻がずれているとき。（1ヵ月に約 60 秒ずれることがあります）
- 接続時（☞ 17 ページ）うまく電話回線種別が自動設定されなかったとき。

日付・時刻を設定する

ファクス親機に現在の日付・時刻を設定します。

1 機能/修正 を押し、#001を押す

2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 で年・月・日・時刻(24 時間式)を入力する

2005年7月24日
15:4■

カーソル

例）2005 年 7 月 24 日 15 時 45 分
2005 07 24 15 45
と押す

- **まちがえたとき**
  ➔ でカーソルを合わせ、入れ直す

3 (決定)を押す

4 ストップ を押す

手動で電話の回線種別を設定する

回線種別を自動設定できないときは、プッシュ回線か、ダイヤル回線かを手動で設定してください。

1 機能/修正 を押し、#079を押す

2 で回線種別を選ぶ

カイセンシュベツ=20
[◀▶，ケッテイ] オス

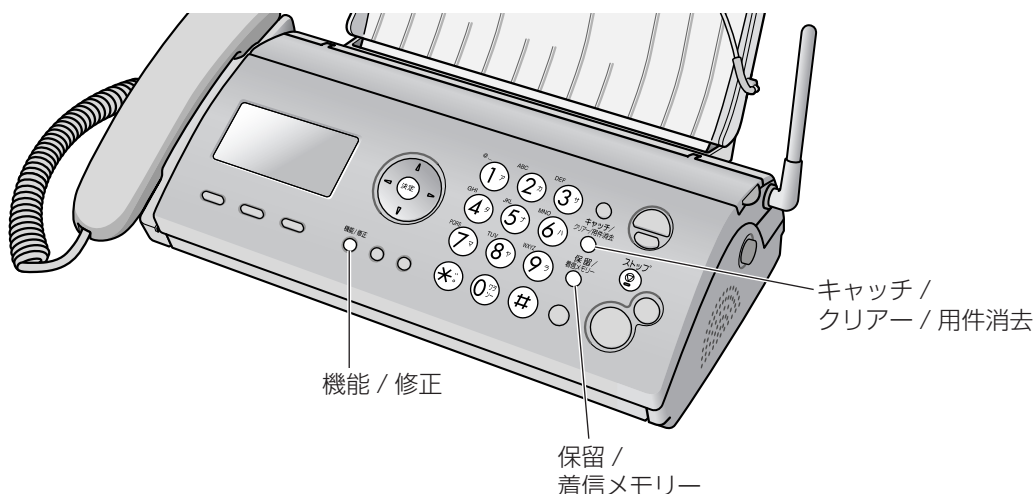
「プッシュ」：プッシュ回線
「20」　：ダイヤル回線 速度 20 PPS
「10」　：ダイヤル回線 速度 10 PPS
「ジドウ」　：自動設定（お買い上げ時の設定）

3 (決定)を押す

4 ストップ を押す

- 「ジドウ」を選んだときは、自動設定を開始する

■電話を時報(117)にかけてみて、かからないとき

➔ 設定を変えて再度試す。
（どの設定でもかからないときは NTT 窓口 ☎ 116 へ）

名前や電話番号を登録する

- 登録すると、ファクスを送ったとき、相手の記録紙に名前や電話番号をプリントします。
また、通信中に相手のディスプレイに表示されることがあります。
- 「184」をダイヤルして送ると（☞ ファクス親機操作編 34 ページ）、相手にプリントや表示はされません。

名前を登録する

1 機能/修正 を押し、#002を押す

2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 で名前を入力する

（30 文字まで）

```
アナタノナマエ?
マツシタ
```

- **文字入力のしかた**
（☞ ファクス親機操作編 16 ページ）
- **まちがえたとき** ➔ キャッチ/クリアー/用件消去 を押す

3 （決定）を押す

4 ストップ を押す

電話番号を登録する

1 機能/修正 を押し、#004を押す

2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 # で電話番号を入力する

（20 ケタまで）

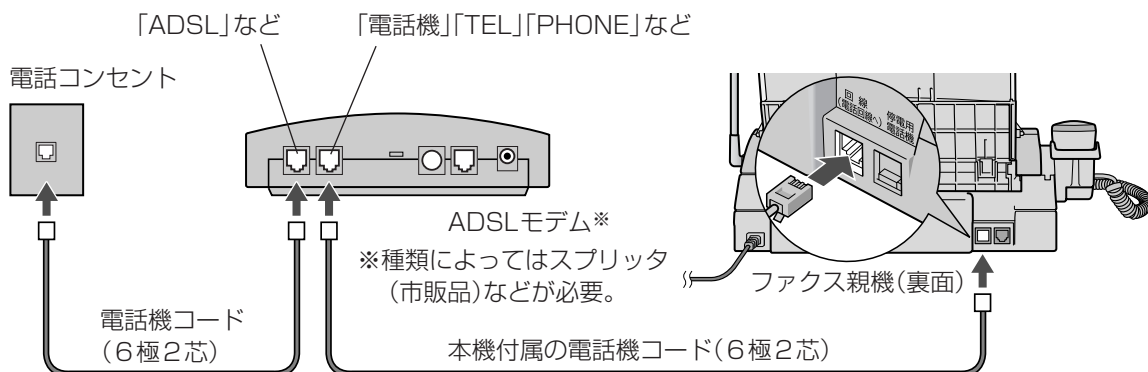
```
アナタノデ゛ンワバ゛ンゴ゛ウ?
TEL=0987.......
```

- **まちがえたとき** ➔ キャッチ/クリアー/用件消去 を押す
- **スペースを入れるとき** ➔ 保留/着信メモリー を押す

3 （決定）を押す

4 ストップ を押す

ファクス親機を準備する（つづき）

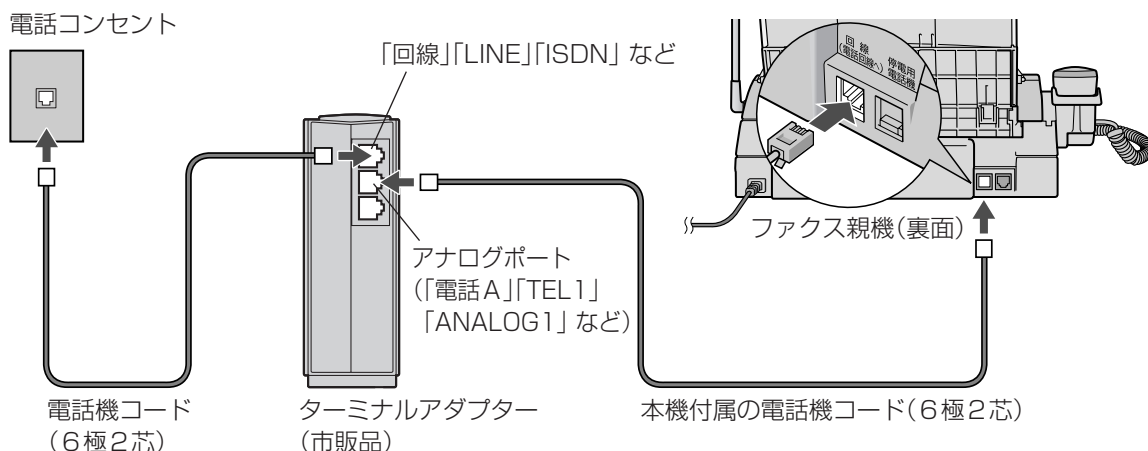
ADSLに接続するとき

■ 困ったときは

- 電話をかけられない。
  （フリーダイヤル・天気予報など）
- 音量が小さい、雑音が多い。
- ファクスを送受信できない。
- ナンバー・ディスプレイで
  相手の電話番号が表示されない。
- 携帯電話に電話をかけると、
  相手に「非通知」と表示される。

回線を手動で設定する
（☞ 18ページ）

うまく
いかない
とき

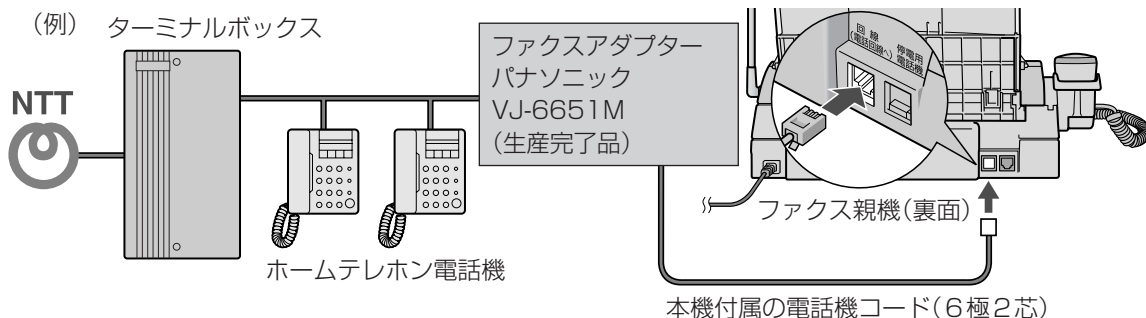
ファクス親機を電話コンセントに直接つないで確認する。
正常の場合は、ADSLの事業者に相談する。

ISDN回線に接続するとき

■ 接続したら回線の設定を「プッシュ」にする（☞ 18ページ）

■ こんなときは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください

- i・ナンバー、ダイヤルインを利用する。（主番号のアナログポートにファクス親機を接続する）
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンを利用する。
- 電話をかけられない・受けられない・相手が切っても呼出音が鳴り続ける。
  （リバース〈極性切替〉スイッチとDSUを切り離すスイッチを確認する）

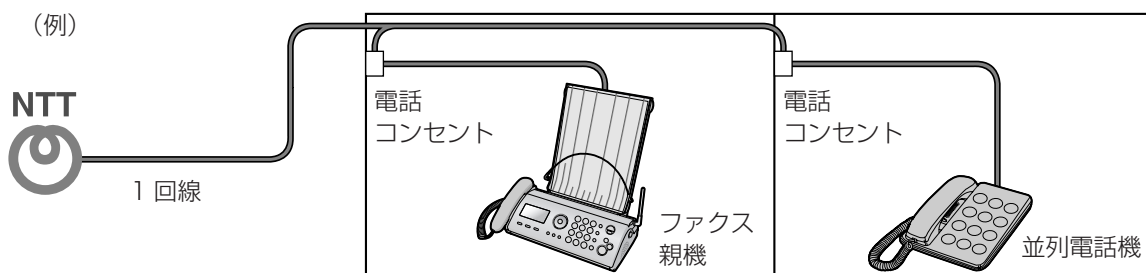
ホームテレホンに接続するとき

- 接続できるホームテレホン（2003 年 12 月現在生産完了）
  - パナソニック ホームテレホンシステム 108・208
  - システムホームテレホン
- すでに上記を設置されている方のみ、下図のようにファクス親機に接続できます。

■ 接続したら「F ネット」の設定を「ｱﾘ」にする（ ☞ ファクス親機操作編 43 ページ）

- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、モデムダイヤルインは使えないので解除する。（ ☞ ファクス親機操作編 34・39 ページ）

■ ホームテレホン電話機で受けたファクスをファクス親機で受信する

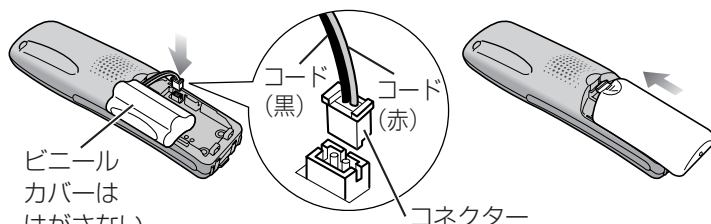
ホームテレホンの保留ボタンを押す。 ➔ 2 秒以内にファクスアダプターで設定した内線番号を押す。 ➔ 「ピッピッピッ」と聞こえたら受話器を戻す。 ➔ ファクス受信。

1 回線に複数台接続するとき（並列接続）

- ナンバー･ディスプレイ、モデムダイヤルインを利用しているときは、並列接続しないでください。（誤動作の原因）
- コードレスタイプの電話機を並列接続すると、子機が使えなくなることがあります。

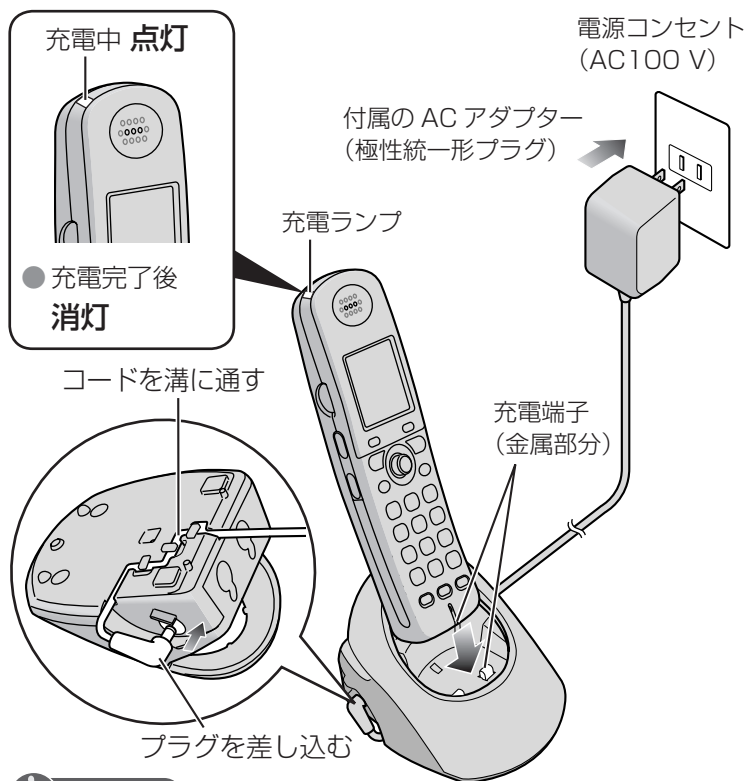
■ こんなときの操作

- **並列電話機に出て、ファクス親機の応答メッセージが聞こえてきたとき**
  並列電話機を切らず、ファクス親機または子機で出て切る ➔ 並列電話機で話す。
- ファクス親機または子機で保留した電話に、並列電話機で出るときは、並列電話機で出たあとでファクス親機または子機の保留を解除する。
- **並列電話機で受けたファクスをファクス親機で受けるには（リモート受信）**
  - ダイヤル回線のときは、トーン信号「ピッポッパッ」に切り替える。
    並列電話機で [＊] [9] （リモート受信番号）押す。➔ 受話器を静かに戻す。➔ ファクス受信。
  - ファクス送受信中は、並列電話機の受話器を取らないでください。

子機を準備する

充電する

1 電池パックを入れる

2 AC アダプターを取り付ける

3 子機を置き、充電する

➔ 約 10 時間で充電が完了し、充電ランプが消灯する

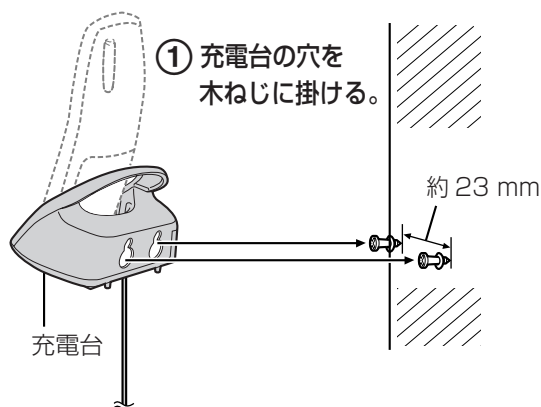
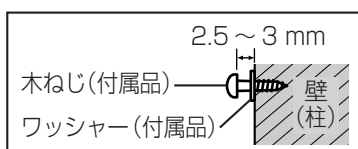
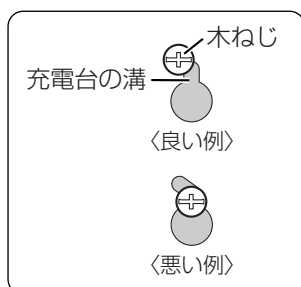
- 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります
- 充電台は、子機の電波表示が圏外「圏外圏外」にならない場所に設置してください
（圏外の場所では、充電時間が長くなります）

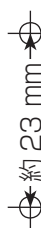
お願い

- 充電端子が汚れたときはふいてください。（☞ 35 ページ）
- 1 週間以上、子機を充電台から外したり、AC アダプターを抜くときは、電池パックを外してください。
（電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため）➔ 次に使うときは充電してください。

お知らせ

- 子機に電池パックを入れて約 3 分間は、ドアホン親機やファクス親機に近づけても電波表示が圏外になることがあります。
➔ ドアホンと電話の両方の機能が使えるように準備を行っているためで、故障ではありません。
➔ 3 分以上圏外が続く場合、ファクス親機をドアホン親機の近く、または間にコンクリート壁などの障害物のないところに設置し直してください。

充電台を壁(柱)に掛けるとき

1 付属の木ねじ・ワッシャーを壁(柱)に取り付け、充電台を引っ掛けて固定する

充電台の壁掛寸法のめやす

お願い

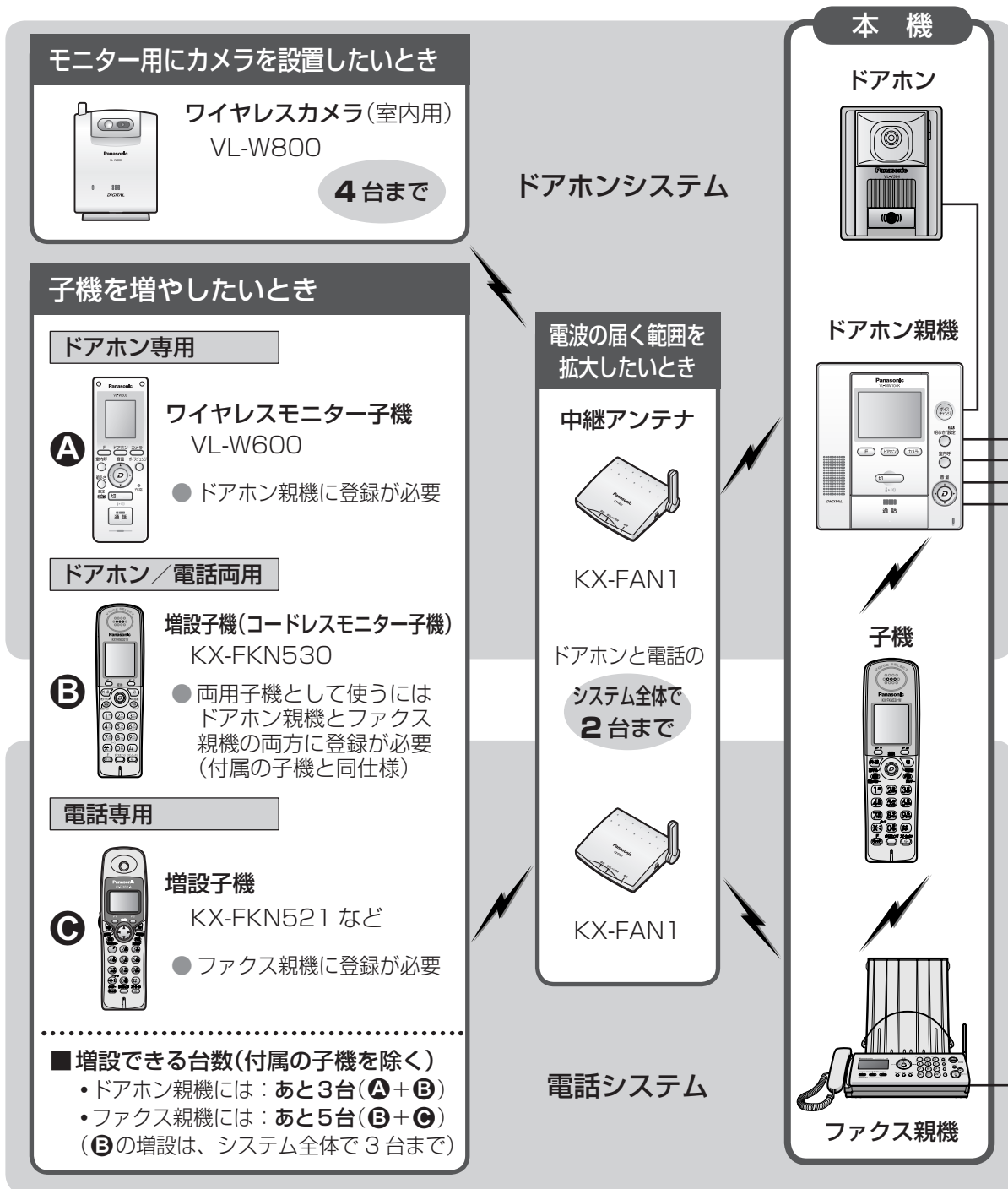
- 石膏ボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、厚さ 18 mm 以下のベニヤ板など強度の弱い壁には取り付けないでください。

こんな機器が増設できます（システム構成図）

下記の別売機器を増設して、さらに使いやすいシステムにできます。（2005 年 10 月現在）

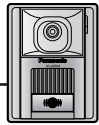
● 別売品の品番や価格など詳しくは（ ☞ 26 ページ「別売品・推奨品一覧」）

● 設置や使いかたは、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

■本機への登録（ ☞ 27 ～ 31 ページ）が必要な機器

● 子機の ABC を組み合わせて増設する場合、AC の台数は、B の台数によって変わります。

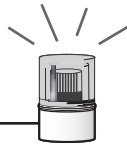
例）B（KX-FKN530）を 1 台増設したとき：A（VL-W600）は 2 台、C（KX-FKN521 など）は 4 台まで
2 台増設したとき：A（VL-W600）は 1 台、C（KX-FKN521 など）は 3 台まで

■工事が必要な機器（本機側の詳しい配線は、別添付の工事説明書をお読みください）

玄関が別の 2 世帯など、ドアホンを増やしたいとき

カラーカメラ玄関子機

あと **1** 台

VL-V564-K、VL-V551-K（埋込型）

ドアホンやカメラからの呼び出しをメロディや光でお知らせしたいとき

- **メロディサイン**
- **回転灯**
- **光るチャイム**

いずれかを **1** 台のみ

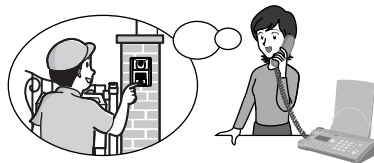
電気錠やエアコンなどを操作できるようにしたいとき

● ドアホン親機（増設した子機を含む）から、電気錠の施錠 / 解錠やエアコンなどの機器の ON/OFF ができます。

インターホンや付属の電話親機で、ドアホンと通話できるようにしたいとき

● インターホンを接続するときは、接続後にドアホン親機の設定変更が必要です。
（☞ ドアホン親機操作編 27 ページ「拡張機器」）

● インターホンやファクス親機で下記のことはできません。
- ドアホン親機やドアホン専用子機とのドアホン室内通話

ドアホンアダプター
VE-DA10-H（VE-DA10）

※ 1（社）日本電機工業会（JEMA）の統一規格に適合している機器を指します。
この規格は、家庭内機器（エアコンなど）の動作／停止などを遠隔制御および監視するための制御端子および信号について規定しています。

別売品・推奨品一覧

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は 2005 年 10 月現在のものです。

製品名		品番	希望小売価格
カラーカメラ玄関子機		VL-V564-K※1	25,200 円（税抜 24,000 円）
埋込型カラーカメラ玄関子機		VL-V551-K	61,950 円（税抜 59,000 円）
★増設子機	ドアホン / 電話両用（コードレスモニター子機）	KX-FKN530-W（ホワイト）※2	27,300 円（税抜 26,000 円）
	電話専用（コードレス子機）	KX-FKN511-W（ホワイト）	21,000 円（税抜 20,000 円）
		KX-FKN521-S（シルバー）	18,900 円（税抜 18,000 円）
		KX-FKN550-S（シルバー）-W（ホワイト）	21,000 円（税抜 20,000 円）
		KX-FKN551-W（ホワイト）	29,400 円（税抜 28,000 円）
★コードレス子機用電池パック※3 松下テクニカルサービス（株）扱い		KX-FAN50	2,310 円（税抜 2,200 円）
ワイヤレスモニター子機（ドアホン専用）		VL-W600	26,250 円（税抜 25,000 円）
ワイヤレスモニター子機用電池パック 松下テクニカルサービス（株）扱い		KX-FAN51	2,310 円（税抜 2,200 円）
ワイヤレスカメラ		VL-W800	26,250 円（税抜 25,000 円）
スタンド（ワイヤレスカメラ壁掛け用）		VL-W900	3,780 円（税抜 3,600 円）
インターホン		VL-A467LAX	13,440 円（税抜 12,800 円）
		VL-A467LAK	13,440 円（税抜 12,800 円）
		VL-A468LA	12,075 円（税抜 11,500 円）
		VL-F411X-W	12,915 円（税抜 12,300 円）
ドアホンアダプター		VE-DA10-H	10,500 円（税抜 10,000 円）
テレコントロール用エアコンアダプタ 松下電工（株）配管機材（事）扱い		CZ-TA2	3,675 円（税抜 3,500 円）
電気錠制御器		HX-715	61,425 円（税抜 58,500 円）
★中継アンテナ		KX-FAN1	12,600 円（税抜 12,000 円）
★インクフィルム（30 m）		KX-FAN200	1,208 円（税抜 1,150 円）
★普通紙ファクス用記録紙（A4 カット紙 1 包 250 枚）		KX-FAN150A4	551 円（税抜 525 円）
★キャリアシート		KX-A130（A4 用）	473 円（税抜 450 円）
★ファクス原稿読取部クリーナー 松下テクニカルサービス（株）扱い		KX-AN132	525 円（税抜 500 円）

※ 1 付属のドアホン（カラーカメラ玄関子機）と同じ仕様です。 ※ 2 付属の子機と同じ仕様です。
※ 3 付属の子機および増設子機用の電池パックです。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
★印は松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

パナセンスカスタマーセンター
TEL 06-6907-9144

Pana Sense
http://www.sense.panasonic.co.jp/

推奨品

製品名	品番
メロディサイン：松下電工（株）製	EC5237BP、EC5227W (P)、EC5237HP、EC5117WKP、EC5347、EC5237WP
回転灯：（株）パトライト製	KJS-110、KJSB-110、KES-110
光るチャイム：松下電工（株）製	EC170 (P)

カメラを設置する（増設）

別売のワイヤレスカメラ（ ☞ 左ページ）を、**4 台まで**増やせます。
下記の操作でドアホン親機に登録（増設）したあと、ワイヤレスカメラに添付の説明書に従って設置してください。

● 登録したカメラの使用をやめるときは、32 ページの減設操作を行ってください。

ドアホン親機に登録する

増設するカメラをドアホン親機に近づけ、ドアホン親機の操作に続けて、約 2 分以内に操作してください。

ドアホン親機で登録の準備をする

1 機能設定の画面が出るまで、
明るさ/設定 を約 3 秒間押す

＊＊機能設定＊＊
親機
カメラ
その他

2 ボイスチェンジ を 3 回押す

＊＊登録／減設＊＊
登録
減設

3 で［登録］を選ぶ

4 D を押し、
で［子機／カメラ］を選ぶ

＊＊登録＊＊
子機／カメラ
中継アンテナ

5 D を押す

【2 分以内で次の手順へ】

増設するカメラで登録の操作をする

6 電源を入れた状態で、先端の細いものを使って、

登録スイッチを約 3 秒間押す

● カメラのランプが緑点滅する
● 登録が完了すると「ピー」と鳴り、ランプが点灯に変わる

7 終わったら、
ドアホン親機の を押す

子機を増やす（増設）

別売の子機（☞ 26 ページ）を本機で使うには、下記のような登録操作が必要です。

■ **ドアホン / 電話両用子機の場合**※1（2005 年 10 月現在：KX-FKN530 のみ）
ドアホンと電話の両方の機能を使うには、ドアホン親機、ファクス親機それぞれに登録してください。（どちらから登録してもかまいません）

※1 両用子機を登録できる電話（ファクス）親機（☞ 右ページ）が 2 台以上あるとき
➔ 両用子機はすべて、1 台の同じ電話（ファクス）親機に登録してください。
別々の電話（ファクス）親機に登録すると正しく動作しません。

● 登録した子機の使用をやめるときは、32 ～ 33 ページの減設操作を行ってください。

ドアホン親機に登録するとき

増設する子機をドアホン親機に近づけ、ドアホン親機の操作に続けて、約 2 分以内に操作してください。

ドアホン親機で登録の準備をする

1 機能設定の画面が出るまで、
明るさ/設定 を約 3 秒間押す

2 ボイスチェンジ を 3 回押す

3 で［登録］を選ぶ

4 を押し、 で
［子機／カメラ］を選ぶ

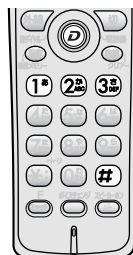
＊＊登録＊＊
子機／カメラ
中継アンテナ

5 を押す

【2 分以内で次の手順へ】

増設する子機で登録の操作をする

■ VL-W600 の場合
➔ VL-W600 の取扱説明書をお読みください。

■ KX-FKN530 の場合

6 （機能）を押す

● 右記の表示が出たときは、続けて #123 を押す

7 で［ドアホン］を選び、
（決定）を押す

ドアホン登録
登録 を押してください

8 （登録）を押す

ドアホン登録
登録完了

9 終わったら、
ドアホン親機の を押す

■**ドアホン専用子機の場合**（2005 年 10 月現在：VL-W600 のみ）
ドアホン機能のみ使えます。ドアホン親機に登録してください。

■**電話専用子機の場合**（2005 年 10 月現在：KX-FKN521 など）
電話機能のみ使えます。ファクス親機に登録してください。

ファクス親機に登録するとき

増設する子機をファクス親機に近づけ、ファクス親機の操作に続けて、約 2 分以内に操作してください。

ファクス親機で登録の準備をする

1 機能/修正 を押し、#①②③を押す

2 （決定）を押し、②を押す

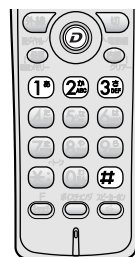
3 増設する内線番号（②～⑥）を押す

- 2 台目の子機のときは②を押す
- 3 台目の子機のときは③を押す
- 4 台目の子機のときは④を押す
- 5 台目の子機のときは⑤を押す
- 6 台目の子機のときは⑥を押す

【2 分以内で次の手順へ】

増設する子機で登録の操作をする

■KX-FKN511、KX-FKN521、KX-FKN550、KX-FKN551 の場合
➔ 増設子機の取扱説明書をお読みください。

■KX-FKN530 の場合

4 Ⓓ（機能）を押す

- 右記の表示が出たときは、続けて #①②③を押す

5 Ⓓで［電話 / ファクス］を選び、Ⓓ（決定）を押す

電話/ファクス登録
登録 を押して ください

6 Ⓓ（登録）を押す

ファクス登録完了

■ **ドアホン / 電話両用子機（KX-FKN530）を登録できる電話（ファクス）親機は下記のとおりです。**（2005 年 10 月現在）
パナソニック製コードレス電話機： VE-GP03DL/DW/UD VE-GP05DL/DW/DB
パナソニック製パーソナルファクス： KX-PW503DL/DW/UD KX-PW505DL/DW KX-PW513DL/DW KX-PW603DL/DW/UD/DB

中継アンテナを設置する（増設）

子機やカメラを使うときに、通話の途切れ(プツプツ音や声の途切れ)や映像の乱れなどの症状がある場合は、ドアホン親機やファクス親機との間に別売の中継アンテナ(☞ 26 ページ)を設置すると、電波の届く範囲が広がり、症状が改善できることがあります。

■ドアホンシステム側で、通話の途切れや映像の乱れがある場合
中継アンテナをドアホン親機に登録(増設)してください。

■電話システム側で、通話の途切れがある場合
中継アンテナをファクス親機に登録(増設)してください。

- 増設後は、中継アンテナの説明書に従って正しく設置してください。
- 登録した中継アンテナの使用をやめるときは、32 ～ 33 ページの減設操作を行ってください。

ドアホン親機に登録するとき

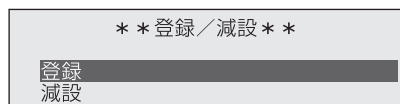
増設する中継アンテナをドアホン親機に近づけ、ドアホン親機の操作に続けて、約 2 分以内に操作してください。

ドアホン親機で登録の準備をする

1 機能設定の画面が出るまで、
明るさ/設定 **を約 3 秒間押す**

＊＊機能設定＊＊
親機
カメラ
その他

2 ボイスチェンジ **を 3 回押す**

＊＊登録／減設＊＊
登録
減設

3 **で[登録]を選ぶ**

4 D **を押し、** **で[中継アンテナ]を選ぶ**

5 D **を押し、** **で登録する中継アンテナを選ぶ**

- ファクス親機に別の中継アンテナを登録している場合は、その番号と重複する番号は選べません

6 D **を押し、** **で中継する機器を選ぶ**

＊＊中継アンテナ 1 登録＊＊
子機 1 を中継
子機 2 を中継

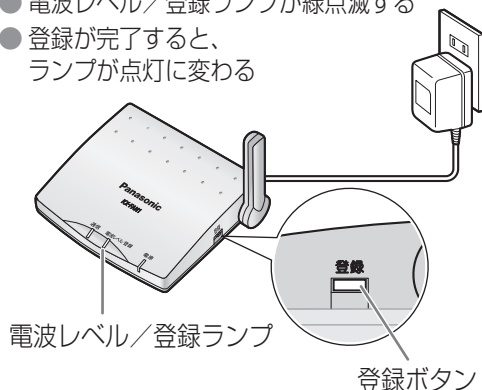
- 中継する機器は、あとで変えることもできる
(☞ ドアホン親機操作編 28ページ「中継アンテナ」)

7 D **を押す**

【2 分以内で次の手順へ】

増設する中継アンテナで登録の操作をする

8 電源を入れた状態で、
登録ボタンを約 3 秒間押す

- 電波レベル／登録ランプが緑点滅する
- 登録が完了すると、ランプが点灯に変わる

9 終わったら、
ドアホン親機の 切 **を押す**

〈ドアホンシステムへの設置と電波のイメージ〉〈電話システムへの設置と電波のイメージ〉

ドアホン親機　**中継アンテナ**　**子機**または**カメラ**　**ファクス親機**　**中継アンテナ**　**子機**

中継アンテナは

- ドアホンシステム側に設置する場合、中継アンテナ 1 台で子機(またはカメラ)を1台中継できます。
- ドアホンと電話のシステム全体で、合計 2 台まで設置できます。
- 1 台をドアホン親機とファクス親機の両方に重複して登録することはできません。
- ドアホン親機とファクス親機の間を中継することはできません。

ファクス親機に登録するとき

増設する中継アンテナをファクス親機に近づけ、ファクス親機の操作に続けて、約 2 分以内に操作してください。

ファクス親機で登録の準備をする

1 機能/修正 を押し、#101を押す

2 (決定)を押し、2を押す

3 増設する中継アンテナの番号(1、2)を押す

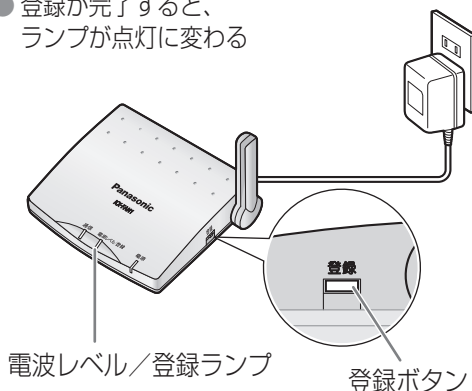
- **1 台目の中継アンテナのときは1を押す**
- **2 台目の中継アンテナのときは2を押す**
- ドアホン親機に別の中継アンテナを登録している場合は、その番号でファクス親機に登録しないでください(誤動作の原因になります)

【2 分以内で次の手順へ】

増設する中継アンテナで登録の操作をする

4 電源を入れた状態で、

登録ボタンを約 3 秒間押す

- 電波レベル／登録ランプが緑点滅する
- 登録が完了すると、ランプが点灯に変わる

子機・カメラ・中継アンテナを使わなくなったとき（減設）

登録していた親機（ドアホン親機・ファクス親機）から、それぞれの登録を解除してください。

■付属の子機（ドアホン / 電話両用子機）を減設する場合
ドアホン親機、ファクス親機の両方で子機の登録を解除してください。

ドアホン親機から登録を解除するとき

ドアホン親機に登録した子機・カメラ・中継アンテナの使用をやめるときに行ってください。
ドアホン親機で操作を行います。

1 機能設定の画面が出るまで、
明るさ/設定 を約 3 秒間押す

2 ボイスチェンジ を 3 回押す

3 で［減設］を選ぶ

4 を押し、 で
減設する機器の種類を選ぶ

（例：子機を減設する場合）

5 を押し、 で
減設する機器を選ぶ

（例：子機 2 を減設する場合）

6 を押す

7 切 を押す

お願い

● 付属の子機（ドアホン／電話両用子機）をドアホン親機からのみ減設し、**「電話専用子機」**として使う場合は、誤動作防止のため、減設後に**子機の「動作モード」の設定を「電話」**に変更してください。
（☞ 子機操作編 49 ページ）

お願い

● 誤動作防止のため、使わなくなった子機・カメラ・中継アンテナは、32 ～ 33 ページの減設後に下記のことを行ってください。
- 子機 ➔ 電池パックを外す
- カメラや中継アンテナ ➔ AC アダプターを抜く

ファクス親機から登録を解除するとき

ファクス親機に登録した子機または中継アンテナの使用をやめるときに行ってください。
ファクス親機で操作を行います。

子機の登録を解除する

1 機能/修正 を押し、#123を押す

2 (決定)を押し、1を押す

3 減設する子機の内線番号(1～6)を押す

● 登録されている番号のみ表示

4 ストップ を押す

中継アンテナの登録を解除する

1 機能/修正 を押し、#101を押す

2 (決定)を押し、1を押す

3 減設する中継アンテナの番号(1、2)を押す

● 登録されている番号のみ表示

4 ストップ を押す

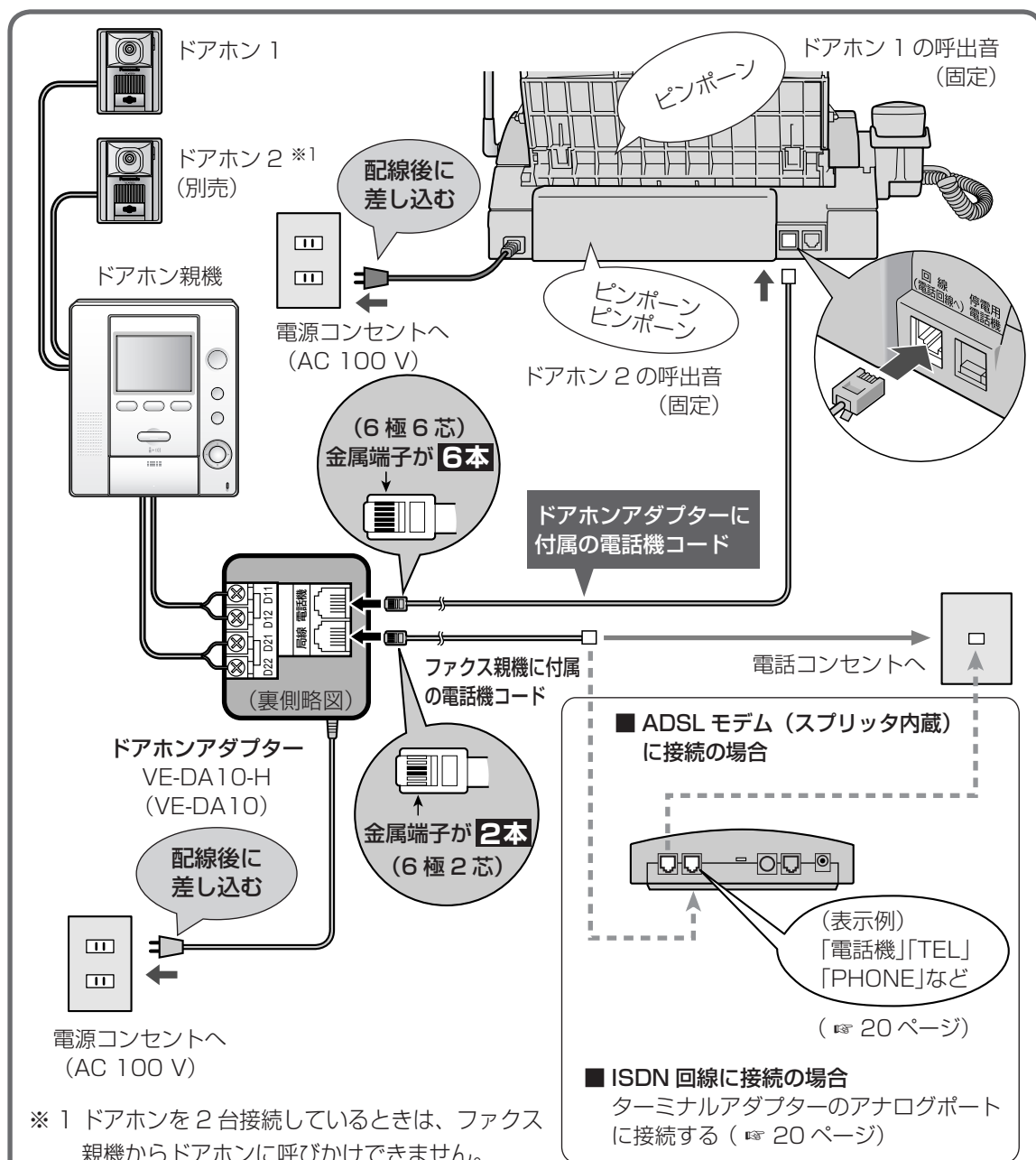
お願い

● 付属の子機(ドアホン／電話両用子機)をファクス親機からのみ減設し、**「ドアホン専用子機」**として使う場合は、誤動作防止のため、減設後に**子機の「動作モード」の設定を「ドアホン」**に変更してください。
(☞ 子機操作編 49 ページ)

ファクス親機でドアホンに応答したいとき

別売のドアホンアダプター（ ☞ 26 ページ）が必要です。

- ドアホン取付工事と接続方法については、工事説明書およびドアホンアダプターの取扱説明書をお読みください。
- **ドアホンの接続が終わったら、ドアホンの呼出ボタンを押して、ファクス親機が「ピンポーン」と鳴ることを確認してください。**（接続後、一度もドアホンの呼出ボタンを押していない場合は、ドアホンに呼びかけることができません）

※ 1 ドアホンを 2 台接続しているときは、ファクス親機からドアホンに呼びかけできません。

■ **ホームテレホンに接続するとき** ➔ ドアホン機能は使えません。

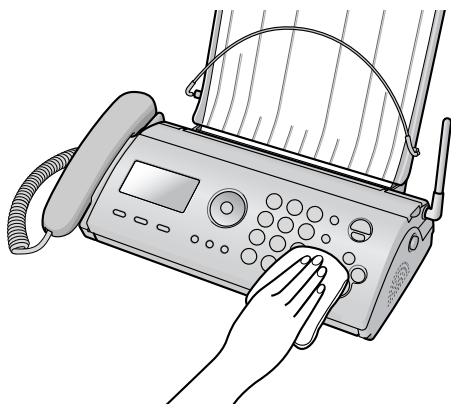
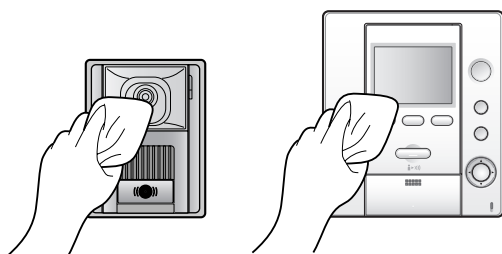
■ **ドアホンアダプターでドアホンを使わなくなったとき**
➔ ファクス親機操作編 46 ページ「ドアホンを使うのをやめるときは」

お手入れ

お手入れするときは、電源プラグや AC アダプターをコンセントから抜いてください。

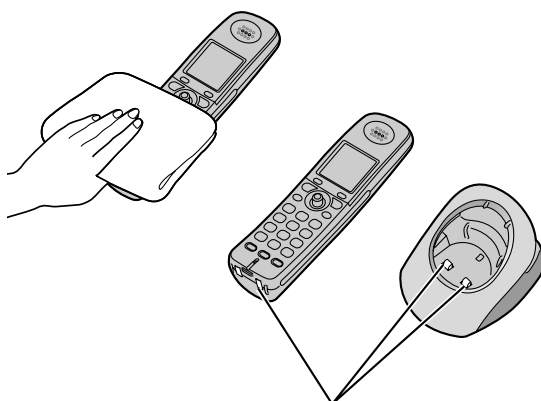
ドアホン・ドアホン親機・ファクス親機

柔らかい布で、からぶきする

- 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固くしぼってふいてください。

■ ファクス親機の内部のお手入れ

- **記録紙がスムーズに入っていくように**
  月に一度は、記録紙の給紙ローラーをお手入れしてください。（☞ 36 ページ）
- **記録紙や相手の受信用紙に白や黒の線が入らないように**
  月に一度は、記録紙送りローラーなどをお手入れしてください。（☞ 38 ページ）

子機・充電台

柔らかい布で、からぶきする

充電端子は月に一度、乾いた布でふく

（充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります）

お願い

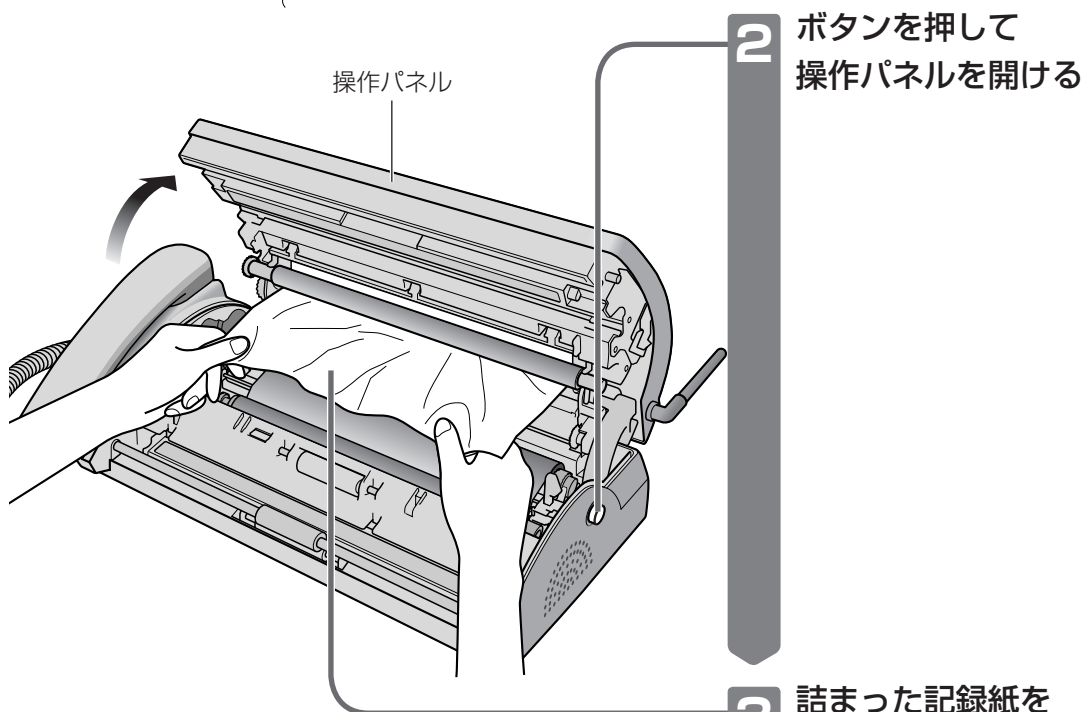
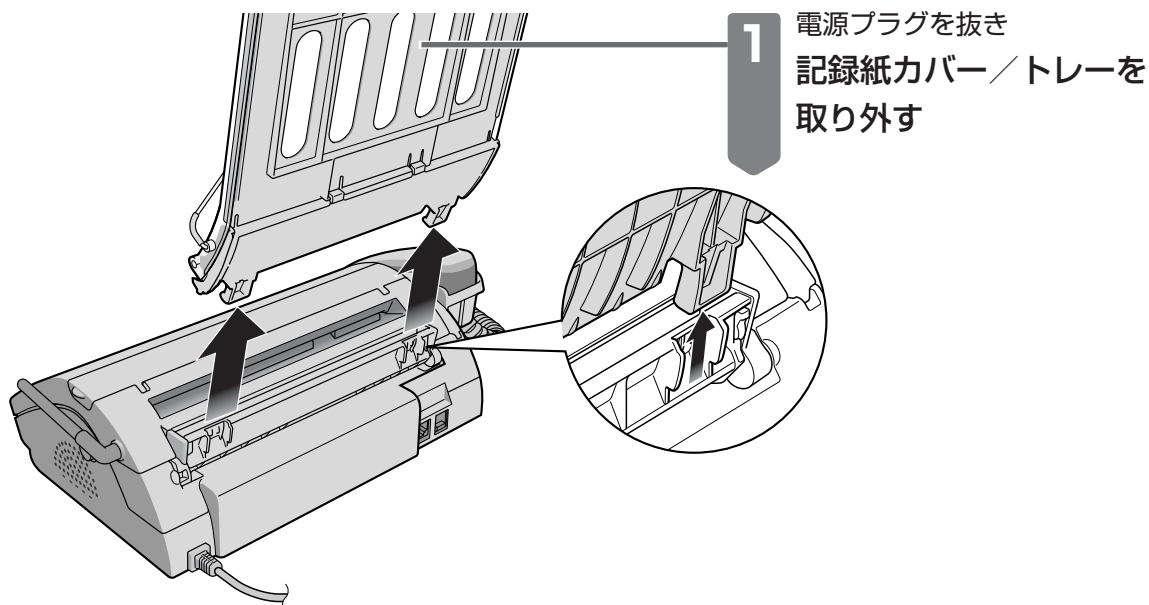
- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。
  （変色、変質の原因になります）

記録紙が詰まったとき

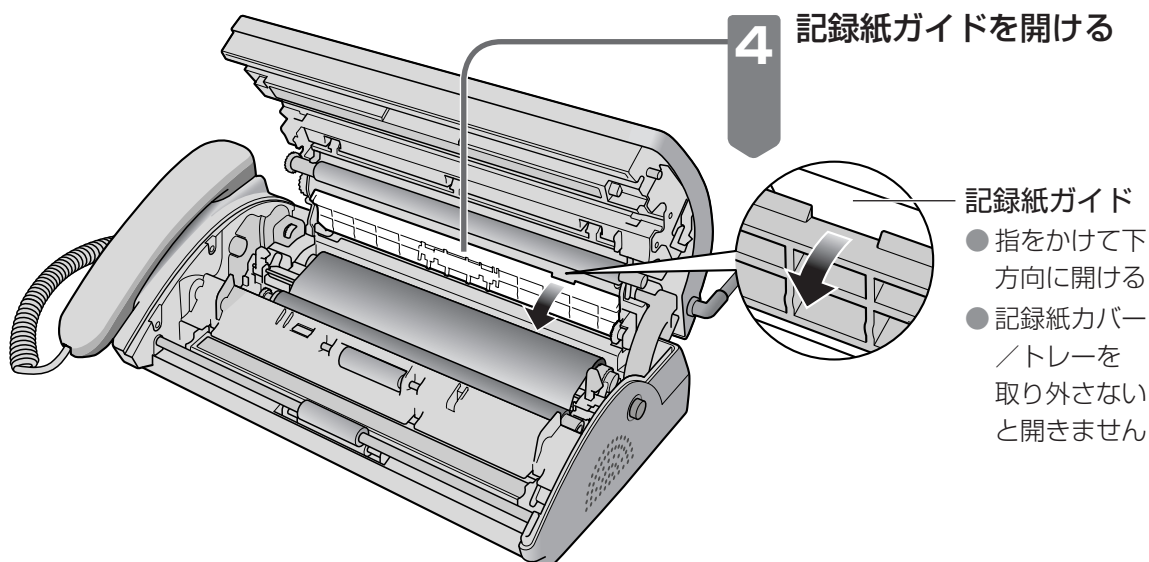
記録紙を取り除いたあと、給紙ローラーの汚れをふき取ってください。

1 電源プラグを抜き

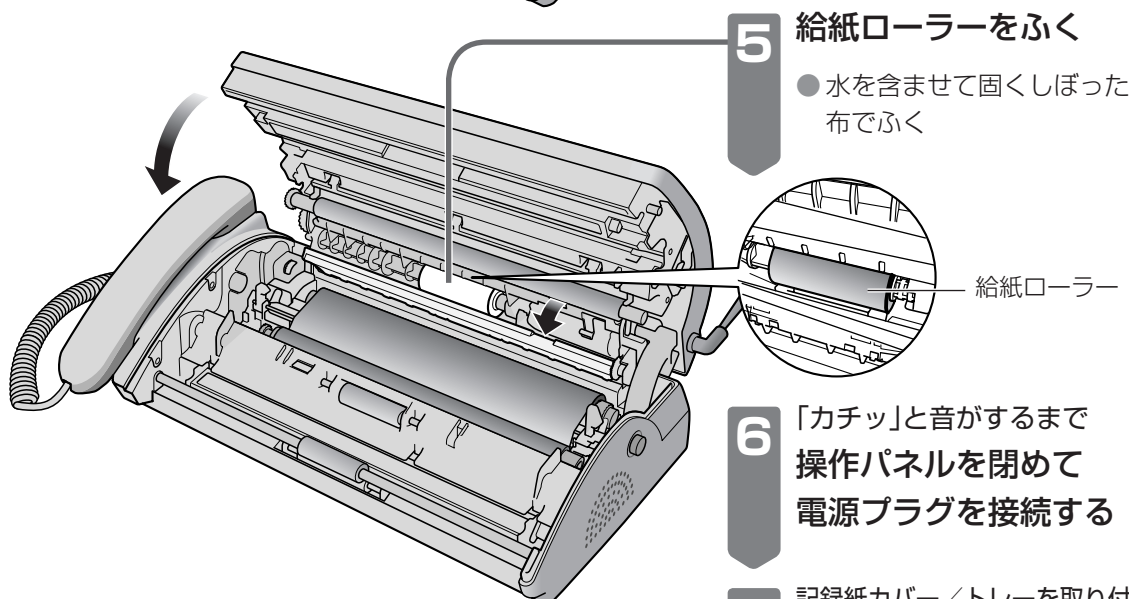
記録紙カバー／トレーを取り外す

2 **ボタンを押して操作パネルを開ける**

3 **詰まった記録紙を内側から取り除く**

お知らせ

- 電源プラグを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません。

4 記録紙ガイドを開ける

記録紙ガイド

- 指をかけて下方向に開ける
- 記録紙カバー／トレーを取り外さないと開きません

5 給紙ローラーをふく

- 水を含ませて固くしぼった布でふく

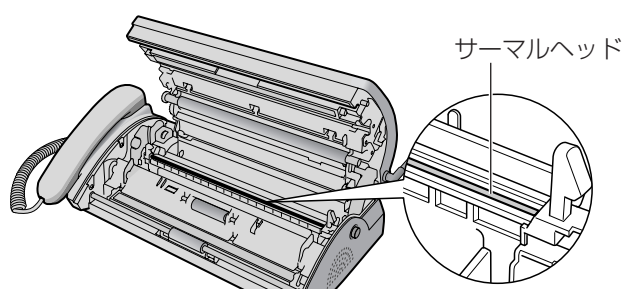
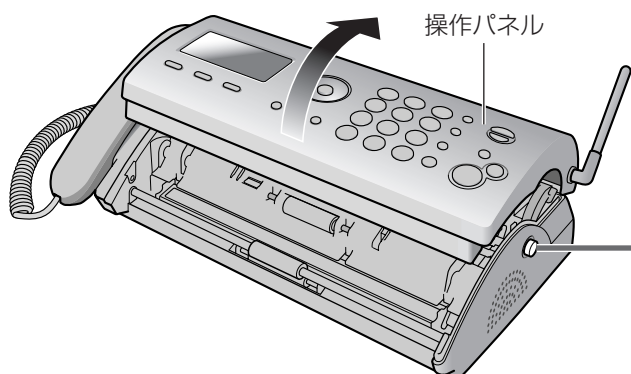
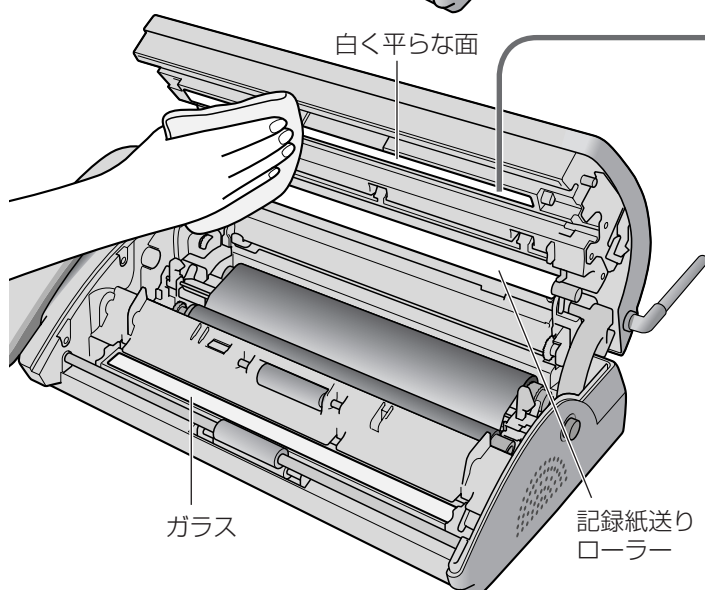
給紙ローラー

6 「カチッ」と音がするまで 操作パネルを閉めて 電源プラグを接続する

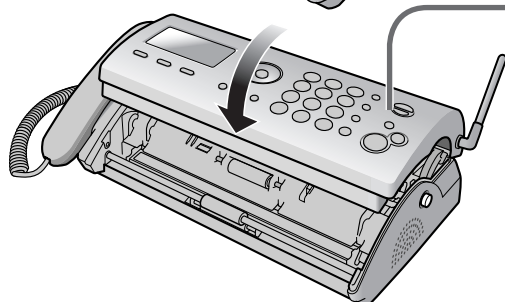
7 記録紙カバー／トレーを取り付け 記録紙を もう一度セットし直す

（☞ 16 ページ）

お願い

- サーマルヘッド部分は、触らないようにご注意ください。
（汚れなどにより、白や黒の線が出る原因）

記録紙や相手の受信用紙に 白や黒の線が入るとき

1 電源プラグを抜き
記録紙カバー／トレーを取り外す
（☞ 36 ページ）

2 **ボタンを押して操作パネルを開ける**

3 **ガラス・白く平らな面・記録紙送りローラーをふく**

- 水を含ませて固くしぼった布でふく
- 汚れが取れないときは
  ファクス原稿読取部クリーナーを使う
  （☞ 26 ページ「別売品」）
  - 記録紙送りローラーには使わないでください

4 「カチッ」と音がするまで
操作パネルを閉めて電源プラグを接続する

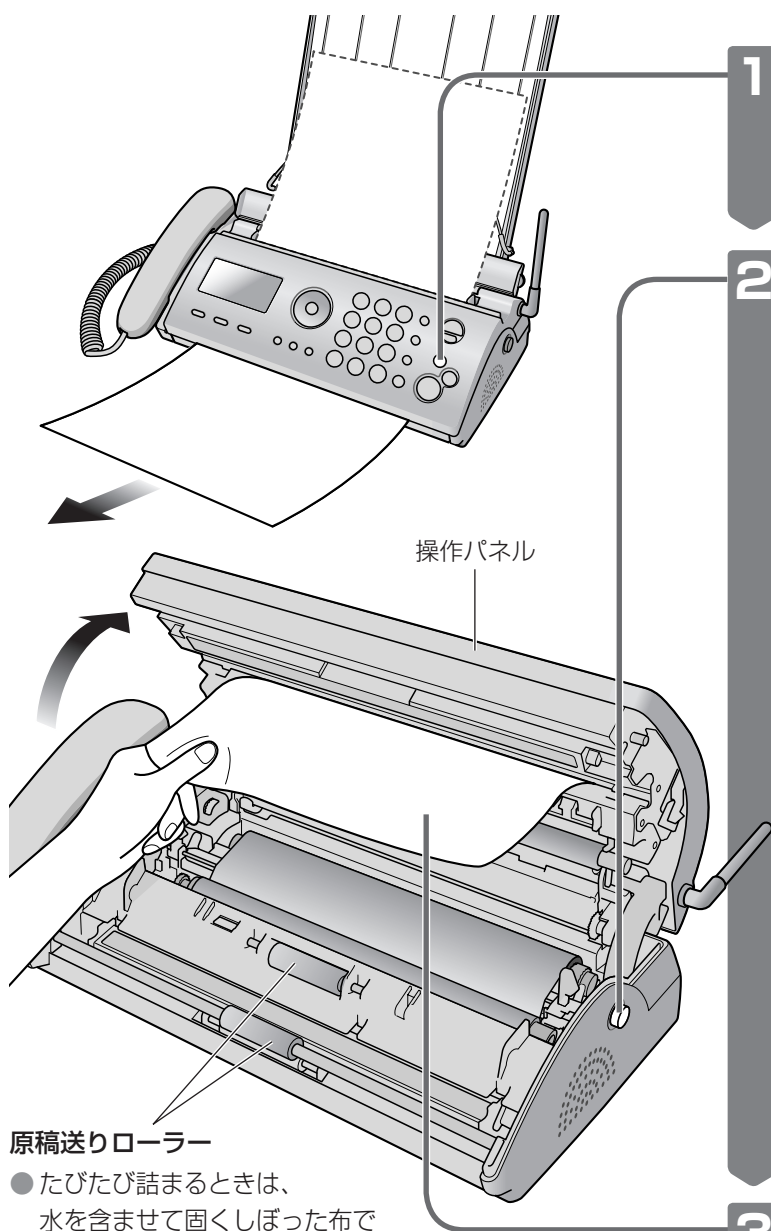
5 記録紙カバー／トレーを取り付け
記録紙をもう一度セットし直す
（☞ 16 ページ）

お願い

- ガラス部分は指で触らないでください。（汚れの原因になります）
- お手入れ後は、コピーして白や黒の線が入らないことを確認してください。
  （白や黒の線が入るときは、販売店にご相談ください）

お知らせ

- **お手入れ後も受信用紙が汚れるときは**
  通信相手の問題も考えられます。相手の原稿またはファクスの読取部が汚れていないか、確認してもらってください。

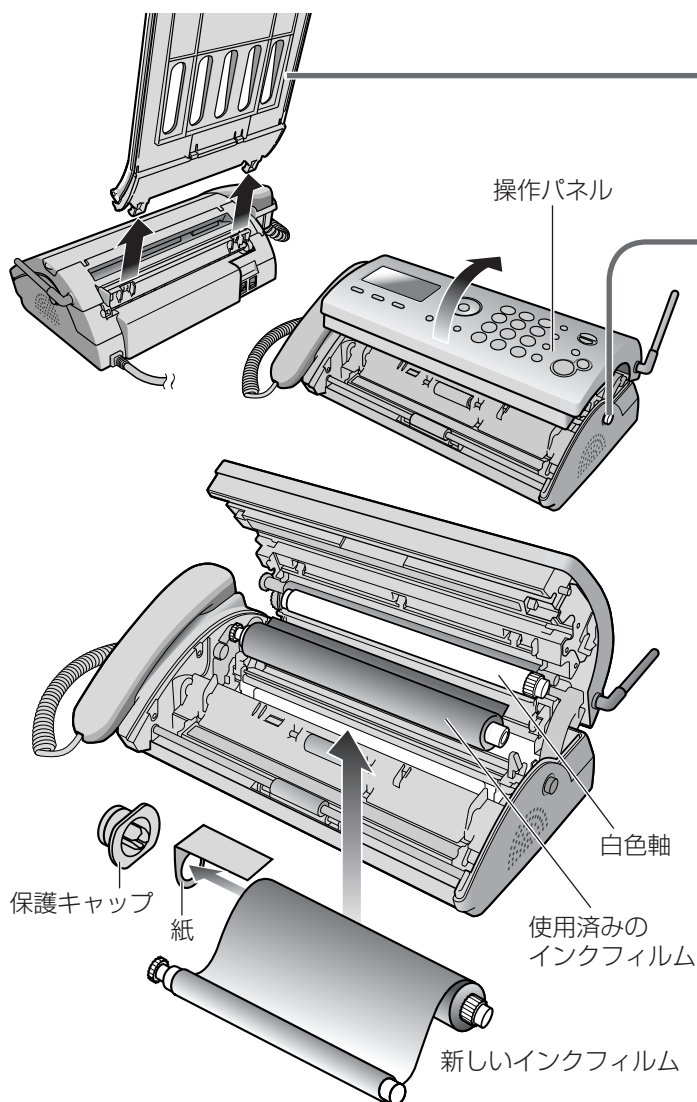
原稿が詰まったとき

1 ストップ ボタンを押して
原稿を排出させる

2 原稿が排出されないときは、記録紙カバー／トレーを取り外して(☞ 36 ページ)
ボタンを押して
操作パネルを開ける

3 **詰まった原稿を取り除く**

4 「カチッ」と音がするまで
操作パネルを閉める

5 記録紙カバー／トレーを取り付け
記録紙を
もう一度セットし直す
(☞ 16 ページ)

インクフィルムを交換する

1 記録紙カバー／トレーを取り外す

2 ボタンを押して操作パネルを開ける

3 使用済みのインクフィルムと白色軸を取り出す

4 ファクス親機に新しいインクフィルムを取り付ける

（☞ 15 ページ 手順 2 ～ 4）

● 保護キャップと紙は事前に取り外す

5 記録紙カバー／トレーを取り付け記録紙をセットし直す

（☞ 16 ページ）

お願い

● 別売のインクフィルム（☞ 26 ページ「KX-FAN200」）をお使いください。
- KX-FAN140、KX-FAN141、KX-FAN142 は使えません。
- 別売品以外のインクフィルムの使用は、記録品質への悪影響や故障の原因になります。

お知らせ

● **残量を表示させたいとき**

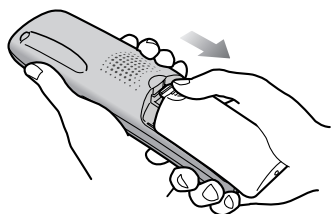
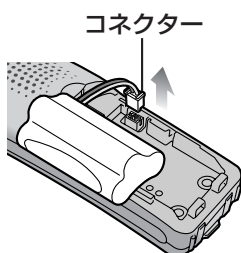
交換終了後に「フィルム残量表示」の設定を「ｱﾘ」にしてください。（☞ ファクス親機操作編 44 ページ）
- 設定すると、操作パネル開閉時に右記の表示が出ます。
- 交換したときは (＊) を押す
- 交換していないときは (#) を押す

ｲﾝｸﾌｨﾙﾑｲﾚｶｴﾏｼﾀｶ
ﾊｲ=＊ ｲｲｴ=#

● **使用済みのインクフィルム（芯を含む）を捨てるとき**
- 「プラスチック製品」として、地域条例に基づいて破棄してください。
- 情報の保護のため、はさみなどで切ってください。（プリント内容が白抜きで残ります）

子機の電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。

約 10 時間充電しても通話数分後に電池残量表示( )が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

1 電池カバーを開ける

2 古い電池パックを外す

3 新しい電池パックを入れて約 10 時間充電する(☞ 22 ページ)

お 願 い

- 別売の電池パック(☞ 26 ページ「KX-FAN50」)をお使いください。
  ➔ 仕様：ニッケル水素蓄電池、DC 3.6 V、600 mAh

Ni-MH

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
  - (社) 電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

(社) 電池工業会ホームページ　　http://www.baj.or.jp/

- **リサイクル時のお願い**
  - 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
  - ビニールカバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

仕様

● ドアホン親機（カラーモニター親機）●

電　源	AC 100 V (50 Hz ／ 60 Hz)
消費電力	待ち受け時：約 1.4 W 動作時　　：約 14 W
外形寸法（mm） （高さ×幅×奥行）	188 × 165 × 41.5
質　量	約 760 g
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～+ 40 ℃ 湿度　　：90 %以下
画面表示	3.5 型 TFT カラー液晶 ディスプレイ
取付方法	露出壁掛け （壁掛け金具付属）
外観材質	難燃 ABS 樹脂 （パネル部：アクリル樹脂）
無線通信方式	2.4 GHz 周波数ホッピング方式
A 接点出力	定格負荷： AC、DC 24 V ／ 0.5 A 以下 最小適用負荷： DC 5 V ／ 1 mA
ビデオ出力	NTSC 方式 1 Vp-p ／ 75 Ω

● ドアホン（カラーカメラ玄関子機）●

電　源 （親機より供給）	待ち受け時： DC 約 5 V ／ 2 mA 動作時： DC 約 20 V ／ 180 mA
外形寸法（mm） （高さ×幅×奥行）	131 × 99 × 41.5 （突起部除く）
質　量	約 200 g
使用環境条件	周囲温度：-10 ℃～+ 50 ℃ 湿度　　：90 % 以下
取付方法	露出型： JIS1 個用スイッチボックス （カバー付き）適合
外観材質	難燃 ABS 樹脂
撮像素子	1/4 型 CCD（25 万画素）
最低被写体照度	1 ルクス （カメラから約 50 cm 以内）
照明方法	赤外線 LED

ファクス親機

電　源	AC100 V（50 Hz ／ 60 Hz）
消費電力	待ち受け時：約 0.9 W （F ネットの設定が「ナシ」の場合） 最大時　：約 130 W （真っ黒の原稿をコピーするとき） コピー時　：約 20 W 送信時　：約 10 W 受信時　：約 15 W
外形寸法（mm）（高さ×幅×奥行）	約 110.5 × 332.5 × 205 （突起部除く） 約 355.5 × 332.5 × 243 （記録紙カバー／トレー取付時・突起部除く）
質　量	約 2.9 kg （お試し用インクフィルム 10 m 装着時）
使用環境条件	周囲温度：5 ℃～ 35 ℃ 湿度　：45 %～ 85 %
適用回線	電話回線（ダイヤル回線・プッシュ回線） ファクシミリ通信網・ 新電電（NCC）回線
直流抵抗値	320 Ω ※1
形　式	送受信兼用　G3 機
原稿サイズ	定型サイズ：A4 ～ A5 最大：幅 216 mm × 長さ 600 mm 最小：幅 128 mm × 長さ 128 mm
有効読取幅	208 mm（A4）
有効記録幅	202 mm（A4 普通紙）
電送時間※2	約 15 秒（独自モード）
通信速度	9600/7200/4800/2400 bps 自動切替（フォールバック機能）
写真（ハーフトーン）	64 階調
走査線密度	主走査：8 ドット／ mm 副走査：7.7 本／ mm（小さい） 3.85 本／ mm（ふつう）
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
データ圧縮方式	モディファイドハフマン（MH）・独自
記録紙サイズ	A4 カット紙： 210 mm × 297 mm
留守番電話	応答メッセージ： デジタル録音方式 オリジナル（約 16 秒） 固定内蔵 留守番録音： デジタル録音方式 合計録音時間： 最大約 18 分 ※3

■メモリー容量のめやす

音声と画像のメモリーは共用しています。

音声のみの場合	用件録音・通話録音・自作応答メッセージの合計 約 18 分 ※3
画像のみの場合	メモリー 代行受信 約 46 枚 ※4

- 音声が録音されていると、保存できる画像は約 46 枚より少なくなります。
- 画像が保存されていると、録音できる時間は約 18 分より短くなります。
- 写真や文字の多い原稿は受信できる枚数が少なくなります。
  （例：A4 サイズの新聞を画質「フツウ」で受信・・・最大約 6 枚）
- 録音件数が 50 件になると録音できなくなります。

※1　直流抵抗値が 300 Ωを超えておりますので、電話をかけることができない場合は、販売店にご相談ください。

※2　電送時間：A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質（8 × 3.85 本／ mm）で高速モード（9600 bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。
なお、実際の通信時間は原稿の内容・相手機種・回線状態により異なります。

※3　録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。

※4　A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質（8 × 3.85 本／ mm）で受信したときの枚数です。

仕様（つづき）

子機（コードレスモニター子機）

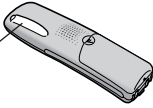
電　源	専用ニッケル水素蓄電池 （専用ニッケル水素電池） （品番：KX-FAN50） （DC 3.6 V）（600 mAh）
外形寸法（mm） （高さ×幅×奥行）	171 × 48 × 41
質　量	約 160 g（電池パック含む）
使用環境条件	周囲温度：5 ℃～ 35 ℃ 湿度　　：45 %～ 85 %
画面表示	1.8 型 STN カラー液晶 ディスプレイ
無線通信方式	2.4 GHz 周波数ホッピング方式
使用時間※5	連続使用時間： • 外線通話 （受話口での通話）：約 5 時間 （スピーカーホン）：約 4.5 時間 • ドアホン通話 （受話口での通話）：約 3.5 時間 （スピーカーホン）：約 2 時間 待受時間：約 150 時間
充電時間	約 10 時間
使用可能距離	約 100 m ／見通し距離

※ 5　約 10 時間充電した状態で、使用環境温度が 20 ℃のとき

充電台

電　源	AC アダプター （品番：PFAP1009） AC100 V（50 Hz ／ 60 Hz） （DC 7.5 V）（100 mA）
消費電力	待ち受け時：約 0.6 W 充電時　　：約 1.5 W
外形寸法（mm） （高さ×幅×奥行）	65 × 86 × 96
質　量	約 75 g
使用環境条件	周囲温度：5 ℃～ 35 ℃ 湿度　　：45 %～ 85 %

故障かなと思ったとき

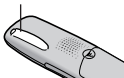
修理を依頼される前に、下記の確認と処置を行ってください。

● 参照先が別冊の操作編の場合は、ページ欄に操作編の名称を省略して記載しています。
また各操作編の参照ページは( )で記載し、本書内の参照ページと区別しています。
「ドアホン」　：ドアホン親機操作編
「子機」　　　：子機操作編
「ファクス親機」：ファクス親機操作編

	こんなとき(症状など)	確 認 と 処 置	ページ
ドアホン・カメラ(別売)からの映像	**ドアホンからの映像が白黒になる**	● 夜間など、ドアホンの周囲が暗くありませんか？ ➔ ドアホンの周囲が暗い場合、白黒映像になりますが、故障ではありません。	–
	映像がはっきりしない ・焦点が合わない	● ドアホンまたはカメラのパネル(レンズ部)が汚れていませんか？ ➔ パネル(レンズ部)を柔らかい乾いた布でふいてください。	35
		● ドアホンのパネル(レンズ部)が結露していませんか？ ➔ 周囲の温度が常温に戻れば回復します。	–
	全体が白っぽい、または黒っぽい	● 明るさの設定は適切ですか？ ➔ 映像表示中に、ドアホン親機は［明るさ/設定］、子機は［◀D▶］を押して調節してください。	ドアホン(5) 子機(8)
	ドアホンからの映像が白っぽい、または縦線が入る	● ドアホンのレンズに太陽光などの強い光が当たっていませんか？ ➔ 見えにくくなる場合がありますが、故障ではありません。	–
	子機で、映像が乱れるまたは映像の更新が遅い	● 子機背面のアンテナ部を手でおおっていませんか？（アンテナ部） ➔ アンテナ部をおおわないでください。	–
		● 子機またはカメラが、ドアホン親機から離れすぎていませんか？ ➔ ドアホン親機に近づけてください。 または、中継アンテナ(別売)を設置すると改善できることがあります。	11 30
		● ドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ 場所を移動してください。 または、中継アンテナを設置すると改善できることがあります。	11 30
		● 近くで電子レンジや無線 LAN 機器などを使っていませんか？ ➔ 子機またはカメラをドアホン親機に近づけてください。または、これらの機器から離してご使用ください。	11 12

故障かなと思ったとき（つづき）

	こんなとき（症状など）	確認と処置	ページ
ドアホン・カメラ（別売）からの映像	**カメラからの映像の映りが悪い** ・赤や緑の点が見える	● カメラの設置場所が暗くありませんか？ ➔ 設置場所を明るくしてください。	–
	カメラからの映像で、人の顔などが暗く映って、見えにくい	● カメラの設置場所に強い日ざしが差し込んでいるときや逆光のとき、または黒いものなどをモニターするときは、被写体が暗くなります。 ➔ 日ざしが弱くなるようにするか、ドアホン親機で、「露出補正」の設定を調整してください。	ドアホン（26）
	カメラからの映像が適切な明るさにならない	● カメラの設置場所の明るさが、急激に変化していませんか？ ➔ 約10秒ほどお待ちください。自動で補正されます。	–
再生画像（ドアホン親機・子機）	**画像が保護できない**	● 保護できる枚数を超えていませんか？ ➔ 保護できるのは、最大20枚です。 別の画像の保護を解除してから、保護してください。 ※保護を解除した画像は、新しい画像によって順次、上書きされます。	ドアホン（20） 子機（18）
	画像が消去できない	● 保護設定していませんか？（「🔑」表示がある） ➔ 保護を解除してから、消去してください。	ドアホン（20） 子機（18）
	夜間に録画されたドアホン画像が暗い	● 夜間などは、ドアホンからの画像表示に時間がかかるため、画像が表示される前に自動録画してしまうことがあります。 ➔ ドアホン親機で、「録画開始時間」の設定を「遅い」にしてください。	ドアホン（28）
	録画日時が「−−月−−日 −−：−−」などとなっている	● 日時設定されていますか？ ➔ ドアホン親機で、日付・時刻を設定してください。	14

こんなとき(症状など)		確認と処置	ページ
ドアホン通話・カメラ通話	通話が途切れる または、ほとんど聞こえない	● ドアホン親機や子機、ドアホンやカメラ(別売)の周りの音が騒がしくありませんか? ➔ 周りの音が大きいと通話が途切れることがあります。 **〈ドアホン親機〉** • プレストーク通話に切り替えると、話しやすくなります。	ドアホン(9)
		〈子機〉 • スピーカーホンを押して受話口での通話に切り替えてください。それでも途切れる場合は、静かな場所に移動してください。	–
		● 子機背面のアンテナ部を手でおおっていませんか? アンテナ部 ➔ アンテナ部をおおわないでください。	–
		● 子機またはカメラが、ドアホン親機から離れすぎていませんか? ➔ ドアホン親機に近づけてください。 または、中継アンテナ(別売)を設置すると改善できることがあります。	11 30
		● ドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか? ➔ 場所を移動してください。 または、中継アンテナを設置すると改善できることがあります。	11 30
		● 近くで電子レンジや無線 LAN 機器などを使っていませんか? ➔ 子機またはカメラをドアホン親機に近づけてください。または、これらの機器から離してご使用ください。	11 12
	雑音(ハウリング)が聞こえて通話ができない	● 通話中の相手との距離が近すぎると、雑音(ハウリング)が聞こえます。 ➔ 少し離れた場所で通話してください。	–
	相手側に、こちらの声がまったく聞こえない(こちら側には相手の音声が聞こえる)	● プレストーク通話になっていませんか? (ドアホン親機に「P」を表示) ➔ プレストーク通話では、ドアホン親機の 通話 を押している間だけ、相手側にこちらの声が聞こえます。	ドアホン(9)
	音声応答がうまくいかない	● 応答の声が小さかったり、「はーい」などの声を長く(約1秒以上)伸ばしすぎると、うまく応答できません。 ➔ ドアホン親機が「ピッ」と鳴るまで、声の大きさや長さを変えて応答してみてください。	ドアホン(9)

故障かなと思ったとき（つづき）

	こんなとき（症状など）	確認と処置	ページ
カメラ（別売）	カメラの人感センサーが反応しない、または誤動作する	● お買い上げ時の設定では、一度センサーが反応すると、約 60 秒間は次の反応を行いません。	ドアホン（26）
		● カメラの「センサー種別」の設定が、「外部入力」または「OFF」になっていませんか？ ➔ ドアホン親機で、設定を「人感」に変えてください。	ドアホン（26）
		● カメラを下記のような場所に設置すると、人感センサーが反応しなかったり、誤動作することがあります。 ・直射日光のあたるところ ・冷暖房機の近くなど、温度変化の激しいところ ・台所など油汚れがついたり、蒸気がかかるところ ・携帯電話など強い電波を発する製品の近く ・前方に、温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物があるところ ・白熱灯の真下など、周囲の温度が高くなるところ	–
		● 外からの風や、扉の開閉などで吹き込む風でカメラ周辺の温度が変化した場合も、センサーが反応することがあります。	–
	カメラの人感センサーが反応しにくくなった または、検知する範囲（距離）が狭く（短く）なった	● 人感センサーの表面が汚れていませんか？ ➔ カメラに添付の説明書で人感センサーの位置を確認のうえ、表面を柔らかい乾いた布でふいてください。	–
		● カメラの「人感センサー感度」の設定が、「低」になっていませんか？ ➔ ドアホン親機で、設定を「標準」に変えてください。	ドアホン（26）
	カメラの人感センサーが反応したが人物がまったく、またはほとんど映っていない	● 下記のような場合、うまく撮影できないことがあります。 ・センサーの検知範囲の境界付近にいる人などの動き ・カメラの前をゆっくり横切った人などの動き	–
		➔ ドアホン親機で、カメラの「人感センサー感度」設定を「低」に変えると、改善できることがあります。	ドアホン（26）

こんなとき(症状など)		確認と処置	ページ
子機の充電	電池アイコンが点滅し、「ピッピッ」と鳴る	● 電池がなくなりかけています。 ➔ すぐに充電してください。	22
	充電台に置いても充電ランプが点灯しない	● AC アダプターがコンセントまたは充電台から外れていませんか？ ➔ AC アダプターをコンセントまたは充電台にしっかり差し込んでください。 ● 充電台に正しく置いていますか？ ➔ 正しく置いてください。 (「ピッ」と鳴り、充電ランプが赤点灯する) ● 充電端子が汚れていませんか？ ➔ 乾いた布でふいてください。 ● 電池パックが新品、または電池が切れていませんか？ ➔ 数分間、充電台に置いたままにしてください。	22 22 35 22
	約 10 時間充電しても、充電ランプが消灯しない	● ドアホン親機やファクス親機の電源が入っていないときや、子機画面に「圏外」や「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くなります。 ➔ ドアホン親機やファクス親機の電源が入っていることを確認し、子機画面に「アンテナ」が表示されるまでドアホン親機やファクス親機に近づけて充電してください。	22
	充電しても2、3回使うと電池アイコンが点滅する	● 電池パックの寿命です。 ➔ 交換してください。	41
電話	電話をかけられない	● 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。 ● 電話機コードの接続を確認してください。	18 17
	フリーダイヤル、天気予報、184 や 186 を付けてかけられない	● IP 電話などで使用しているとき、電話帳にポーズ(ファクス親機は 留守、子機は F2)を入れて登録すると、かからないことがあります。そのときは、ポーズをはずして登録してみてください。 ● IP 電話などで使用しているとき、NTT との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでもかけられないときは(☞ 20 ページ)	ファクス親機(18) 子機(28) 18
	電話を受けられない	● ナンバー･ディスプレイサービスを利用しているときは、ナンバー・ディスプレイの設定を「ｱﾘ」にしてください。 ● ダイヤルインサービスを利用しているときは、モデムダイヤルインサービスに変更してください。(有料)	ファクス親機(43) ファクス親機(38)
	通話中、自分の声が相手に聞こえない	● 受話器や子機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？ ➔ ふさがないでください。 送話口	–

故障かなと思ったとき（つづき）

	こんなとき（症状など）	確認と処置	ページ
電話	子機で通話中、相手の声がとぎれたり、雑音が入る 「ピピッピピッ」音が聞こえ、通話が切れる	● ファクス親機から離れすぎている、または近くで電子レンジや無線 LAN 機器を使っていませんか？ ➔ ファクス親機に近づけてください。 ● ファクス親機との間に金属やコンクリート壁など、障害物がありませんか？ ➔ 場所を移動して通話してください。移動できないときは、中継アンテナ（別売）の設置をご検討ください。 ● 子機背面のアンテナ部を手でおおっていませんか？ ➔ アンテナ部をおおわないでください。 アンテナ部	11 12 11 30 –
	子機を充電台からとると 外線 が点滅し、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める	● クイック通話に設定されています。 ● 電話をかけるときは→そのままダイヤルする。 ● 通話しないときは→ 切 を押す。（そのまま放置しても約 90 秒後に切れます） ● 並列接続した電話機で受けた電話を、子機に切り替えるときは、点滅している 外線 を押す。	子機 (48)
ファクス送受信	ファクスを送信できない	● 相手が非通知電話を拒否に設定していませんか？ ➔ 電話番号を通知して送信してください。 ● ADSL 回線に接続しているときは（☞ 20 ページ）	ファクス親機 (34) –
	ファクスを受信できない	● 記録紙やインクフィルムを確認し、なくなっていたら補充、交換してください。 ● ADSL 回線に接続しているときは（☞ 20 ページ） ● 電話に出て「ポーポー」音がしたとき、そのまま切っていませんか？ ➔ 電話を切る前にファクス親機は スタート 、子機は F1 を押すと受信できます。 ● メモリーがいっぱいになっていませんか？ ➔ 不要なファクスや用件などを消去してください。	15·16 40 – ファクス親機 (24) 子機 (40) ファクス親機 (31·43)
	184 や 186 を付けてファクスを送信できない	● ADSL 回線に接続しているときは、NTT との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでもかけられないときは（☞ 20 ページ）	18 –
	ファクスを海外へ送信できない	● 電話回線のノイズが多いなど、送信しにくいことがあります。 ➔ ファクス親機で「海外送信モード」の設定を「1 ｶｲ」にしてください。	ファクス親機 (23·43)
	メモリー代行受信されている内容を消去したい	● ファクス親機の「ファクスメモリー消去」設定で、すべて消去できます。 （消去した内容は、あとからプリントできません）	ファクス親機 (43)

	こんなとき(症状など)	確認と処置	ページ
ファクス送受信	B4サイズやA3サイズのファクスを受信するとどうなる?	●およそA4サイズになります。ファクス通信の決まりで、送信側のファクスが縮小して送る仕組みです。(一部のファクスは除きます)	ファクス親機(26)
	ファクスを送る際、ダイヤルした番号と違う番号が表示される	●送信先のファクスに登録されている相手の電話番号が表示されています。 ➔ 正しくダイヤルしていれば問題ありません。	—
プリント	コピーできない	●記録紙やインクフィルムがなくなっていませんか? ➔ 記録紙やインクフィルムを入れてください。	15·16 40
	記録紙が重なって(ずれて)プリントされる	●記録紙が正しくセットされていますか? ➔ 記録紙は、さばいてからセットしてください。(なるべく20枚) 操作パネルを開けたときや、記録紙を追加するときなどは、残っている記録紙を一度取り出してから一緒に入れ直してください。 ●ファクス親機内部の給紙ローラーが汚れていませんか? ➔ 汚れをふき取ってください。	16 36 37
	メモリー代行受信のとき、記録紙やインクフィルムを入れてもプリントしない	●電源プラグを抜き、約10秒間待ってから電源プラグを接続してください。 (登録した内容、応答メッセージなどは消えません)	—
	受けたファクスが縮小される	●お買い上げ時はA4が約92%に縮小されます。相手の原稿サイズや送りかた(B5サイズ横向きなど)によっては、さらに縮小されます。	ファクス親機(26)
	受けたファクスがかすれている	●相手の原稿の文字などが小さかったり、細かったり、薄いとかすれます。 ➔ 相手に画質設定を変えて送ってもらってください。	—
	受けたファクスに白や黒い線が入ったり、文字がつぶれたりする	●ファクス親機内部の記録紙送りローラーが汚れていませんか? ➔ 汚れをふき取ってください。 ●受信中にキャッチホンの信号が入っています。 ➔ 再度送ってもらってください。 ●ファクス送受信中に並列接続した電話機を使っていませんか? ➔ ファクス送受信中は使わないでください。	38 — 21
	同じ内容が何度もプリントされる	●「ﾌｧｸｽｶﾞ ﾄﾄﾞｲﾃｲﾏｽ」と液晶ディスプレイに表示されたときは、記録紙をなるべく20枚セットしてください。何度もプリントされることがなくなります。	16 ファクス親機(24)

故障かなと思ったとき（つづき）

	こんなとき（症状など）	確認と処置	ページ
プリント	相手に送ったファクスに白や黒い線が入ったり、文字がつぶれたりする	● ファクス親機内部のガラスと白く平らな面が汚れていませんか？ ➔ 汚れをふき取ってください。	38
		● 送信中にキャッチホンの信号が入っています。 ➔ 送り直してください。	–
		● ファクス送受信中に並列接続した電話機を使っていませんか？ ➔ ファクス送受信中は使わないでください。	21
留守番電話	留守番電話の呼出回数を変更したい	● ファクス親機の「留守着信呼出音の回数」設定で変更できます。	ファクス親機（42）
	留守番電話の応答メッセージが流れない	● 自作応答メッセージが無音で録音されていませんか？ ➔ 録音し直す、または固定メッセージに戻してください。	ファクス親機（31）
	外出先から留守番電話を操作できない	● トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からかけていますか？ ➔ トーン信号が出せる電話機からかけてください。	–
		● 暗証番号を登録していますか？ ➔ ファクス親機で、暗証番号を登録してください。	ファクス親機（32）
		● 応答メッセージが終わってから、暗証番号を押していませんか？ ➔ 応答メッセージが聞こえている間に、暗証番号を押してください。	–
	用件が録音の途中で切れている	● 録音中に 6 秒以上無音が続く、または相手の声が小さいと録音が切れます。 ➔ メッセージは続けて話す、または大きめの声で話すよう、相手に伝えてください。	–

	こんなとき（症状など）	確認と処置	ページ
呼出音	ドアホンまたはカメラ（別売）からの呼出音が鳴らない	● 呼出音が「切」になっていませんか？ ➔ ドアホン親機や子機で、呼出音「切」を解除してください。 ● ドアホン親機の「鳴り分け」設定をしていませんか？ ➔ ドアホン親機で、「鳴り分け」の設定を確認してください。 ● 子機が鳴らないときは… ● 子機の電池が切れていませんか？ ➔ 充電してください。 ● 子機の「動作モード」の設定が、「電話」になっていませんか？ ➔ 子機で、設定を「電話／ドアホン」に変えてください。	ドアホン（23） 子機（43） ドアホン（29） 22 子機（49）
	電話の呼出音が鳴らない	● 呼出音が「切」になっていませんか？ ➔ ファクス親機や子機で、呼出音「切」を解除してください。 ● 子機が鳴らないときは… ● 子機の電池が切れていませんか？ ➔ 充電してください。 ● 子機の「動作モード」の設定が、「ドアホン」になっていませんか？ ➔ 子機で、設定を「電話／ドアホン」に変えてください。	ファクス親機（41） 子機（43） 22 子機（49）
	電話（ファクス）の呼出音の鳴り出しが遅い	● ファクス親機の「無鳴動受信」設定をしていませんか？ ➔ かかってきたのが電話かファクスかを判断するため、少し遅く鳴り始めます。	ファクス親機（25）
	在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい	● ファクス親機の「在宅着信呼出音の回数」設定を「ｼﾞﾄﾞｳ ｵｳﾄｳ ｼﾅｲ」にしてください。	ファクス親機（42）
	無鳴動受信に設定しても、電話（ファクス）の呼出音が鳴る	● 次の場合は、無鳴動受信でも呼出音が鳴ります。 ● 電話がかかってきたとき。 ● 留守セット中（留守ボタン点灯）。 ● 記録紙やインクフィルムがなく、メモリーもいっぱいのとき。 ● 相手が受話器を取って手動でダイヤルし、ファクスを送信したとき。 ● かけてきた相手の回線や接続機器によっても鳴ることがあります。	ファクス親機（25）

故障かなと思ったとき（つづき）

	こんなとき（症状など）	確認と処置	ページ
呼出音	ドアホンアダプター（別売）に接続しているファクス親機で、ドアホンの呼出音が鳴らない	● 6 極 6 芯コードと 6 極 2 芯コードが逆になっていませんか？ ➔ 配線を確認してください。 ● ファクス親機とドアホンアダプターの電源プラグを差し込み直してください。	34 34
	ドアホンアダプター（別売）に接続しているファクス親機で、ドアホン2からの呼出音がドアホン1と同じ音になる	● ドアホン親機の「拡張機器」の設定が、「インターホン」になっていませんか？ ➔ ドアホン親機で、設定を「ドアホンアダプター」に変えてください。	ドアホン（27）
	ドアホンアダプター（別売）に接続しているファクス親機や、増設したインターホンで、ドアホンの呼出音が鳴らない	● ドアホン親機の「鳴り分け」設定で、ドアホン親機に鳴り分けの設定をしていませんか？ ➔ ドアホン親機で鳴り分け「OFF」に設定したドアホンからは着信しません。	ドアホン（29）
ナンバー・ディスプレイ	かけてきた相手の電話番号を表示したい	● NTT とナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。 ➔ NTT 窓口（116）へ。ファクス親機の設定は不要です。	ファクス親機（34）
	ネーム・ディスプレイには、対応していますか？	● 子機のみ対応しています。 （かけてきた相手が名前を表示するように NTT に申し込んでいると、名前を表示します）	ファクス親機（34）
	かけてきた相手の電話番号を表示しない	● NTT との契約が済んで、NTT 側の工事が完了していますか？ ➔ NTT 窓口（116）にお問い合わせください。 ● 構内交換機・ホームテレホンに接続していると表示できません。 ● ファクス親機を他の電話機と並列に接続していると表示できないことがあります。 ● ナンバー・ディスプレイの設定が「ﾅｼ」になっていませんか？ ➔ ファクス親機で、設定を「ｱﾘ」にしてください。 ● ISDN 回線でご使用の場合、ターミナルアダプターの設定を確認してください。 ● 直らない場合は、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。 ● IP 電話を使用している場合、電話番号を表示しないことがあります。（ADSL の事業者にご相談ください）	ファクス親機（34） — — ファクス親機（43） 20

	こんなとき(症状など)	確認と処置	ページ
ナンバー・ディスプレイ	ネーム・ディスプレイを契約しているが、相手の名前を表示しない	● かけてきた相手が名前を表示するように NTT に申し込んでいるときだけ表示します。 ● ネーム・ディスプレイが利用できない地域もあります。	ファクス親機 (34)
	ファクス親機に「ﾋｮｳｼﾞ ﾃﾞｷﾏｾﾝ」(子機は「外線着信中」のみ)が表示される	● 電話がかかってきたときに、雑音が多いなど、電話回線の状況が悪いときなどに表示されます。	–
	ファクス親機に「ﾋｮｳｼﾞ ｹﾝｶﾞｲ」(子機は「表示圏外」)が表示される	● 海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	–
その他	ドアホン親機が動作しない ・映像が映らない ・呼出音が鳴らない ・音声が出ない	● 電源プラグがコンセントから外れている、または外れかけていませんか？ ➔ 電源プラグを一度外してからしっかりとコンセントに差し込んでください。それでも直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 ● 電源直結工事をして、ご使用のとき ➔ お買い上げの販売店にご相談ください。	–
	画面が真っ暗	● ドアホン親機、子機ともに、待ち受け中は画面が消えます。 ➔ ドアホン親機は [切]、子機は [切] を押すと、画面を表示します。 ● 子機の場合、電池が切れていませんか？ ➔ 充電してください。	– 22
	ドアホン親機の [D] が点滅している	● ドアホンやカメラ(別売)の未再生画像があると点滅します。 ➔ [D] を押して再生操作を行うと、消灯します。	ドアホン (16) (18)
	ドアホンからの呼び出しに、ドアホンアダプター(別売)で接続したファクス親機や、増設したインターホン(別売)で応答できない	● ドアホン親機や子機で、先にドアホン呼び出しに応答すると、ファクス親機やインターホンでは、着信状態を約 30 秒間継続しますが、応答できません。	–
	ドアホン2からの呼び出しに、増設したインターホン(別売)が反応しない	● ドアホン親機の「拡張機器」の設定が、「ドアホンアダプター」になっていませんか？ ➔ ドアホン親機で、設定を「インターホン」に変えてください。	ドアホン (27)

故障かなと思ったとき（つづき）

	こんなとき(症状など)	確 認 と 処 置	ページ
その他	ドアホンアダプター(別売)で接続したファクス親機からドアホンに呼びかけるとき、指定したドアホンにつながらない	● ドアホンが 2 台接続されているときは、直前に着信または通話したドアホンにしかつながりません。	–
	付属の子機をドアホン親機またはファクス親機から減設したら、通信にノイズが入るようになった	● ドアホン親機とファクス親機の距離が近すぎませんか？ ➔ コードレスモニター子機(KX-FKN530)がドアホン親機とファクス親機の両用子機として 1 台も登録されていない場合は、親機同士の電波が干渉することがあります。 親機同士を 3 m以上離してください。	11 12
	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	● 直らないときは 、下記の操作を行ってみてください 。 〈ドアホン親機〉 1. 「ピーッ」と鳴るまで [切] を約 10 秒間押す。 ● [カメラ] と通話ランプが点滅 〈ファクス親機〉 1. [ストップ] を約 5 秒間押す。 (画面: リセットシマスカ? ハイ=＊　イイエ=#) 2. [＊] を押す。 ● 上記の画面が表示されなかったり、手順 1 ～ 2 を行っても動作がおかしいときは、電源プラグを抜き、約 10 秒間待ってから接続し直してください。 (登録した内容 、応答メッセージなどは消えません) 〈子機〉 電池パックのコネクターを約 10 秒間外したあと、入れ直してください。	– – 22
	次々にファクス親機の画面が切り替わり、音楽が鳴る	● 電話機コードを接続せずに放置(約 20 分後)すると、デモモードになります 。 ➔ 電話機コードを接続し、電源プラグを抜き、約 10 秒間待ってから電源プラグを接続し直してください 。	17
	ファクス親機の底部の金属部分、子機、AC アダプター、子機の充電台が温かい	● 異常ではありません 。 (夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります) ➔ 異常に熱いときは、電源プラグや AC アダプターを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	–

こんなとき(症状など)		確 認 と 処 置	ページ
その他	インクフィルムがなくなったときは	● ファクスを受けてもプリントされません。 ➔ インクフィルム(別売品)をお買い求めください。 ● 品番：KX- FAN200 ● サイズ：約 30 m ● メーカー希望小売価格：1,208 円(税抜 1,150 円) (2005 年 10 月現在) ※ KX-FAN140、KX-FAN141、KX-FAN142 は使えません。	40
	転居などで電話番号が変わったときは？	● ファクス親機に電話番号を登録していたときは、新しい電話番号を登録し直してください。	19
	停電のとき使えますか？	使えません。 ● 電話帳に登録した内容・留守設定や用件録音の内容・各種設定は消えません。 ● ドアホン親機は、日付・時刻が初期値に戻ることがあります。 ➔ 戻ったときは、ドアホン親機の日付・時刻を設定してください。	– 14
	かかってきた電話を直接転送したい	● NTT のボイスワープを利用するとできます。 ➔ NTT 窓口(116)へ。 (ただし、電話もファクスも区別なく転送されます)	–

こんな表示が出たら

ドアホン親機

	表示	確認と処置	ページ
カ行	カメラ番号（1 ～ 4）を表示 カメラ 1 接続できません	●カメラ（別売）が、ドアホン親機から離れすぎていませんか？ または、カメラとドアホン親機の間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ カメラをドアホン親機に近づけてください。 または、中継アンテナ（別売）を設置すると改善できることがあります。	11 30
		●近くで電子レンジや無線 LAN 機器などを使っていませんか？ ➔ カメラをドアホン親機に近づけてください。 または、これらの機器から離してご使用ください。	11 12
サ行	接続できません	●カメラ（別売）が、ドアホン親機から離れすぎていませんか？ または、カメラとドアホン親機の間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ カメラをドアホン親機に近づけてください。 または、中継アンテナ（別売）を設置すると改善できることがあります。	11 30
		●近くで電子レンジや無線 LAN 機器などを使っていませんか？ ➔ カメラをドアホン親機に近づけてください。 または、これらの機器から離してご使用ください。	11 12
タ行	中継アンテナ番号（1 または 2）を表示 中継アンテナ 1 の登録が 電話とドアホンで重複しています	●ドアホン親機に登録している中継アンテナ（1 または 2）が、ファクス親機に同じ番号で登録されています。 ➔ 重複している中継アンテナを、ファクス親機から減設し、重複しない番号でファクス親機に登録してください。	30 ～ 33
	中継アンテナ 1． 2の登録が 電話とドアホンで重複しています	●ドアホン親機に登録している2台の中継アンテナが、ファクス親機に同じ番号で登録されています。 ➔ 中継アンテナは、ドアホン親機とファクス親機で合計2台までしか登録できません。 ドアホンと電話のシステム全体で2台になるよう、中継アンテナを減設してください。	30 ～ 33

子　機

	表　示	確認と処置	ページ
タ行	転送 できません	● 子機がファクス親機から離れすぎていませんか？ ➔ ファクス親機に近づけてください。 ● 転送先（ファクス親機）の電話帳に空きがありますか？ ➔ ファクス親機で不要な電話番号を消去してください。	11 ファクス親機（19）
	電話親機 使用中	● ファクス親機または別の子機が使用中です。 ➔ ファクス親機または別の子機での使用が終わってから、やり直してください。	－
	電話親機に 接続 できません	● 子機がファクス親機から離れすぎていませんか？ ➔ ファクス親機に近づけてください。 ● ファクス親機の電源が入っていますか？ または、停電中ではありませんか？ ➔ 電源プラグを接続してください。（停電中は使えません） ● 子機の「動作モード」の設定が、「ドアホン」になっていませんか？ ➔ 子機で、設定を「電話／ドアホン」に変えてください。	11 17 子機（49）
	電話帳が いっぱいです	● 電話帳に空きがありません。 ➔ 子機で不要な電話番号を消去してください。	子機（29）
	ドアホン親機 使用中	● ドアホン親機や別の子機が使用中です。 ➔ ドアホン親機または別の子機での使用が終わってから、やり直してください。	－
	ドアホン親機が 電話親機の 圏外です 電話の電源と 場所を確認し 再開を押す	● ファクス親機の電源が入っていますか？ ➔ 電源プラグを接続して、子機の F1（再開）を押してください。 ● ファクス親機がドアホン親機から離れすぎていませんか？ ➔ ファクス親機をドアホン親機に近づけて、子機の F1（再開）を押してください。	－ 11
	ドアホン親機に 接続 できません	● 子機がドアホン親機から離れすぎていませんか？ ➔ ドアホン親機に近づけてください。 ● ドアホン親機の電源が入っていますか？ または、停電中ではありませんか？ ➔ 電源プラグを接続してください。（停電中は使えません）	11 －
	ドアホンと してのみ 使えます	● 付属のファクス親機以外の電話（ファクス）親機に子機登録されています。 ➔ 子機登録を解除し、付属のファクス親機に子機登録してください。 ➔ 買い替えなどで、ファクス親機を変更したいときは、必ず、すべての子機を今までご使用のファクス親機から減設し、新しい電話（ファクス）親機に登録し直してください。	29 33
	動作モードを 変更しないと 使えません	● 子機の「動作モード」の設定が、「ドアホン」になっていませんか？ ➔ 子機で、設定を「電話／ドアホン」に変えてください。	子機（49）

こんな表示が出たら（つづき）

ファクス親機

	表示	確認と処置	ページ
ア行	インサツデ゛キマセン! U31 シバ゛ラク オマチ クダ゛サイ	●本体が余分な熱を持っていてプリントできません。 ➔ 表示が消えるまでしばらくお待ちください。	–
カ行	カイセン シュベ゛ツ ヲ セッテイ シテクダ゛サイ	●電話の回線種別の自動判定ができませんでした。 ➔ 手動で設定してください。	18
カ行	キロクシ ツマッテイマスU12 ソウサパ゜ネルヲ アケテ ↕ 交互表示 キロクシ ツマッテイマスU12 トリノソ゛イテクダ゛サイ	●記録紙が詰まっています。 ➔ 詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。	36
カ行	キロクシガ゛アリマセン U20 カミヲ イレテクダ゛サイ キロクシヲ U16 イレナオシテクダ゛サイ	●記録紙が入っていない、または正しく入っていません。 ➔ 記録紙を正しく入れてください。 それでも表示が出るときは、記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。	16 36
カ行	ゲ゛ンコウ ツ゛マリ U13 ソウサパ゜ネルヲ アケテ ↕ 交互表示 ゲ゛ンコウ ツ゛マリ U13 トリノソ゛イテ クダ゛サイ	●原稿が詰まっていませんか？ ➔ 原稿を取り除いてください。 ●600 mm より長い原稿を使っていませんか？ ➔ 長さ 600 mm 以下の原稿を使ってください。	39
カ行	ゲ゛ンコウ ノコリ U14 [ストップ゜] オシテクダ゛サイ	●原稿挿入口に原稿が残っています。 ➔ ストップ を押すと原稿が排出されます。	39
カ行	ゲ゛ンセツ デ゛キマセン	●選んだ子機や中継アンテナの番号が登録されていません。 ➔ 液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	33
カ行	コキ ショキカ エラ- H82	●ファクス親機に登録している子機の情報が消えています。 ➔ お買い上げの販売店へご相談ください。	–
サ行	ソウサパ゜ネルヲ シメテクダ゛サイ U10	●操作パネルが、きちんと閉まっていません。 ➔ きちんと閉めてください。	15
サ行	ソ゛ウセツ デ゛キマセン	●すでに登録済みの番号に登録しようとしていませんか？ ➔ 液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	29 31

ファクス親機（つづき）

	表示	確認と処置	ページ
タ行	ﾂｳｼﾝ ｴﾗｰ H40	●通信エラーで送信できませんでした。 ➔ お買い上げの販売店へご相談ください。	–
	ﾂｳｼﾝ ｴﾗｰ U40	下記の原因で送信できなかったときに表示します。 ●回線状況が悪い。 ●キャッチホンの信号が入った。 ●相手側が受信を中断した。 ●相手側の記録紙がなくなっている。 （相手側に確認し、送り直してください。） ●海外に送れなかった。➔「海外送信モード」で送り直してください。	ファクス親機（22） ファクス親機（43）
	ﾂｳｼﾝ ｴﾗｰ U40 ｱｲﾃｶﾞ ﾊﾅｼﾁｭｳﾃﾞｽ	●相手が話し中で送信できませんでした。 ➔ しばらく待ってから送り直してください。	ファクス親機（22）
	ﾂｳｼﾝ ｴﾗｰ U40 ｱｲﾃﾉｵｳﾄｳｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	●相手のファクスが応答しなかったため、送信できませんでした。 ➔ 相手に確認してください。	–
	ﾃﾝｿｳ ﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ	●子機がファクス親機から離れすぎていませんか？ ➔ ファクス親機に近づけてください。 ●子機の電池が切れていませんか？ ➔ 充電してください。 ●転送先（子機）の電話帳に空きがありますか？ ➔ 子機で不要な電話番号を消去してください。	– 22 子機（29）
	ﾃﾞﾝﾜｷ ｺｰﾄﾞ ｦ ｾﾂｿﾞｸ ｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ	●電話機コードが正しく接続されていません。 ➔ 正しく接続してください。	17
	ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳｶﾞ ｲｯﾊﾟｲ ﾄｳﾛｸ ﾃﾞｷﾏｾﾝ	●電話帳に空きがありません。 ➔ ファクス親機で不要な電話番号を消去してください。	ファクス親機（19）
ナ行	ﾅﾝﾊﾞｰ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ ｶﾞ ﾂｶｴﾙﾖｳﾆ ﾅﾙﾄ ⬇ ｺﾉ ｷﾉｳｶﾞ ﾊﾀﾗｷﾏｽ	●ナンバー・ディスプレイの契約をしていますか？ ➔ 契約してください。 ●ナンバー・ディスプレイの契約をしていても、ファクス親機を接続してから一度も電話がかかってきていないときに表示される場合があります。 ➔ 一度電話がかかってくると、表示されません。	ファクス親機（34） –

こんな表示が出たら（つづき）

ファクス親機（つづき）

	表　示	確認と処置	ページ
ハ行	ﾌｧｸｽｶﾞ　ﾄﾄﾞｲﾃｲﾏｽ	●記録紙やインクフィルムがなくなると、一時的にファクスがメモリーに記憶されます。（メモリー代行受信） ➔ 記録紙(なるべく 20 枚)とインクフィルムを入れてください。	ファクス親機（24） 16·40
	ﾌｨﾙﾑｶﾞ　ﾅｸﾅﾘﾏｼﾀ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ　U23 ↕ 交互表示 ﾌｨﾙﾑｶﾞ　ﾅｸﾅﾘﾏｼﾀ ﾋﾝﾊﾞﾝ:KX−FAN200	●インクフィルムがなくなっています。 ➔ 交換してください。 ●インクフィルムが正しく入っていません。 ➔ インクフィルムのたるみをとり、正しく入れてください。	40 15
	ﾌﾟﾛﾄｺﾙ　ｴﾗｰ	●子機や中継アンテナの増設・減設操作がファクス親機操作後、2 分以内に完了していません。 ➔ もう一度最初からやり直してください。	29 31 33
マ行	8月 1日 15：44 ﾖｳｹﾝ　ﾛｸｵﾝ　03ｹﾝ ﾒﾓﾘｰ残　無鳴動 無鳴動	●「無鳴動受信」の設定が「ﾂﾈﾆｽﾙ」または「ﾀｲﾏｰ」になっていませんか？ ➔ 呼出音を鳴らすには、ファクス親機で設定を「ｼﾅｲ」にしてください。	ファクス親機（26）
	ﾒﾓﾘｰｶﾞｲｯﾊﾟｲ　U80 ﾛｸｵﾝ:ﾉｺﾘ　ﾜｽﾞｶ！ ↕ 交互表示 ﾌﾖｳﾅ　ﾖｳｹﾝｦ ｼｮｳｷｮ　ｼﾃｸﾀﾞｻｲ または ﾒﾓﾘｰｶﾞｲｯﾊﾟｲ　U80 ﾛｸｵﾝ　ﾃﾞｷﾏｾﾝ ↕ 交互表示 ﾌﾖｳﾅ　ﾖｳｹﾝｦ ｼｮｳｷｮ　ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	●留守番電話の用件・通話録音・ファクスでメモリーが少なくなっている、またはいっぱいになっています。 「ﾛｸｵﾝ：ﾉｺﾘﾜｽﾞｶ！」.....**録音可能時間が約 3 分以内で、ファクスは受信できません。** ➔ 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。 ➔ 記録紙とインクフィルムを入れて、メモリー代行受信しているファクスをプリントしてください。（不要なときは「ファクスメモリー消去」で消去してください）	ファクス親機（31） ファクス親機（24·43）
ラ行	ﾛｸｵﾝﾁｭｳﾃｲﾃﾞﾝU83	●用件録音中に停電になり、用件が途中で消えています。 ➔ 表示を消すには、ストップ を押してください。	−

ファクス情報サービス

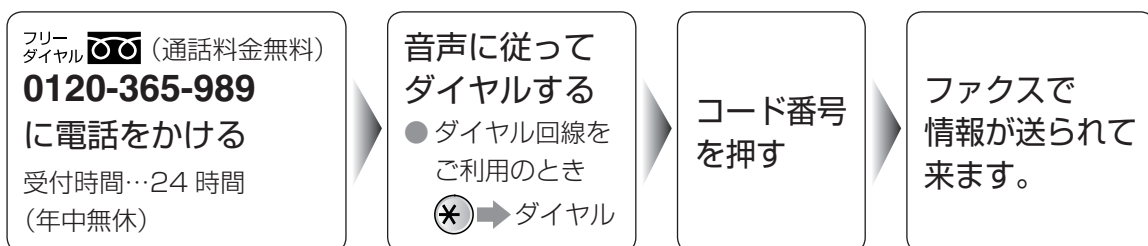
ファクス親機の取り扱い方法やご不明な点などの情報を、ファクスで取り出せます。
（1 回の操作で 4 件まで）

■取り出しかた

フリーダイヤル（通話料金無料）
0120-365-989
に電話をかける
受付時間…24 時間
（年中無休）

→ 音声に従って
ダイヤルする
● ダイヤル回線を
ご利用のとき
＊ → ダイヤル

→ コード番号
を押す

→ ファクスで
情報が送られて
来ます。

● お問い合わせ内容や受付時間は、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
最新のお問い合わせコード表を、コード番号「6500」で取り出せます。

■お問い合わせコード表

お問い合わせ内容		コード番号	回答枚数
NTT への届け出	NTT への連絡は必要ですか？	3101	1
発信元電話番号	相手に自分の電話番号をプリントしたくない。	6506	1
ファクス受信	ファクスが受信できない。	6520	1
	ファクスを自動受信できますか？	6521	1
	コンビニエンスストアのファクスから受信できない。	3125	1
ファクス送信	ファクスの送信ができない。	6530	1
	送信中に表示される電話番号が相手の番号と違う。	3131	1
	送信したときの料金はどうなりますか？	3132	1
ファクス送信・受信	最近の送受信の結果を知ることはできますか？	6538	1
ファクス送信・コピー	送信・コピーのときに用紙が白く抜けたり黒い線が出る。	6536	1
	原稿が斜めに入っていく。	6540	1
電話帳	電話帳に登録するには？	6545	2
留守番電話	固定メッセージ（ただいま留守にしております）が消えた。	6550	1
留守用件転送	携帯電話・自動車電話・PHS 電話に転送できますか？	3156	1
ISDN	ISDN とはどのようなものですか？	3181	1
ナンバー・ディスプレイサービス	ナンバー・ディスプレイサービスとは？	6587	1
	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するには？	6588	2
	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときの注意点。	6589	1
各種ご相談窓口	National/Panasonic お客様相談窓口一覧表	3190	2

● パソコンを使って、インターネットのホームページ上で見ることもできます。
http://panasonic.co.jp/pcc/cs/faq/fax/faq_ac.html

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパーソナルファクス付テレビドアホンの補修用性能部品を、製造打ち切り後７年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

45 ～ 62 ページに従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグと AC アダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は、**保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは、**修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お願い

- 停電などの外部要因により、録画、録音、通話、ファクス送・受信および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	パーソナルファクス付テレビドアホン
品　番	VL-SW105K
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は…**06-6907-1187**
FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/pcc/contact/inquiry/la_index.html

ナショナル パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

窓口	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

窓口	所在地	電話番号
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎(050)5519-6348
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

窓口	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

窓口	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市駿河区西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

窓口	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

窓口	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口県吉敷郡小郡町下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

窓口	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-3644

九州地区

窓口	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

窓口	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0505

さくいん

A～Z 行

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な　行

は　行

ま　行

ら　行

わ　行

※「別冊」の各操作編をお読みください。

電話（ファクス）に関する機能

- **電話をかける／受ける**
- **電話帳**
- **ファクスを送る／受ける**
- **コピー**
- **留守番電話**（留守セット／用件再生）
- **ナンバー・ディスプレイサービス、など**

ファクス親機操作編

子機操作編

ドアホンやカメラ（別売）に関する機能

- **ドアホンの呼出応答、モニター**
- **カメラの呼出応答、モニター**
- **録画／再生、など**

ドアホン親機操作編

子機操作編

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

■ 別売品は 26 ページをご覧ください。

愛情点検	長年ご使用のパーソナルファクス付テレビドアホンの点検を！	
	こんな症状はありませんか ● 電源を入れても動かないことがある。 ● こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ● 電源プラグやコード、AC アダプターが熱を持っている。 ● 記録紙や送信原稿がたびたび詰まる。 ● 日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。 ● その他の異常や故障がある。	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグと AC アダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	電話（　　　）　　　—

● 本機の製品情報をホームページで見ることができます。　http://panasonic.jp/door/
● 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ホームネットワークカンパニー
〒 812-8531　福岡市博多区美野島 4 丁目 1 番 62 号

PFQX2308ZA SC0805MT0